

札幌市 障がい者 相談支援事業所 ガイドブック 2016

さっぽろししょうがいしゃ
そうだんしえんじぎょうしょ
ガイドブック 2016



札幌市障がい者相談支援事業所 ガイドブック改訂にあたって

平成18年、障害者自立支援法（現：障害者総合支援法）の成立に伴い、札幌市では札幌市自立支援協議会と協力し、障がいがあっても地域で暮らし、社会参加をしていくための自己決定や選択をその人の立場に立った支援を通じて「その人が持っている力」を出せるための相談支援体制を整えてまいりました。

札幌市では平成18年から「障がいがある方の相談窓口」として委託相談支援事業所の設置が始まり、平成26年10月には、市内全区に19カ所の委託相談支援事業所を設置、お住まいの地域で身近に相談ができる体制を整え、ワンストップ相談の対応を心がけています。

この度、市内の委託相談支援事業所を広く活用していただくため、「誰が・どんな事を・どこへ」相談できるのかをさらに「見やすく・分かりやすく」するためにガイドブックを改訂しました。

本誌は、委託相談支援事業所、関係機関、手帳交付等の行政窓口、相談内容の事例などのページに分かれています。より多くのみなさんのお役に立てるガイドブックとしてご活用いただければ幸いです。

（札幌市のホームページでもご覧いただけます。）

2016年8月 札幌市自立支援協議会 相談支援部会監修

相談支援事業所…



障がいのある方やご家族、地域の方たちの、様々な困りごとや悩みごとをお聞きし、解決方法と一緒に探すところです。

4
ページへ

専門機関…



就労、権利擁護、自閉症・発達障がい等に関する専門相談を行っています。

46
ページへ

札幌市の相談機関…



手帳や補装具、自立支援医療等の判定業務や専門的相談を行っており、18の相談支援事業所と協力関係にあります。

64
ページへ

相談したらどんな対応をしてくれるの？



ただ話を聞くだけではありません。様々な支援ネットワークを活用して、みなさんの困りごとや悩みごとが解決できるよう支援します。

76
ページへ

自分で調べたいときは…



札幌市発行のガイドブックやウェブサイトをご覧ください。

88
ページへ

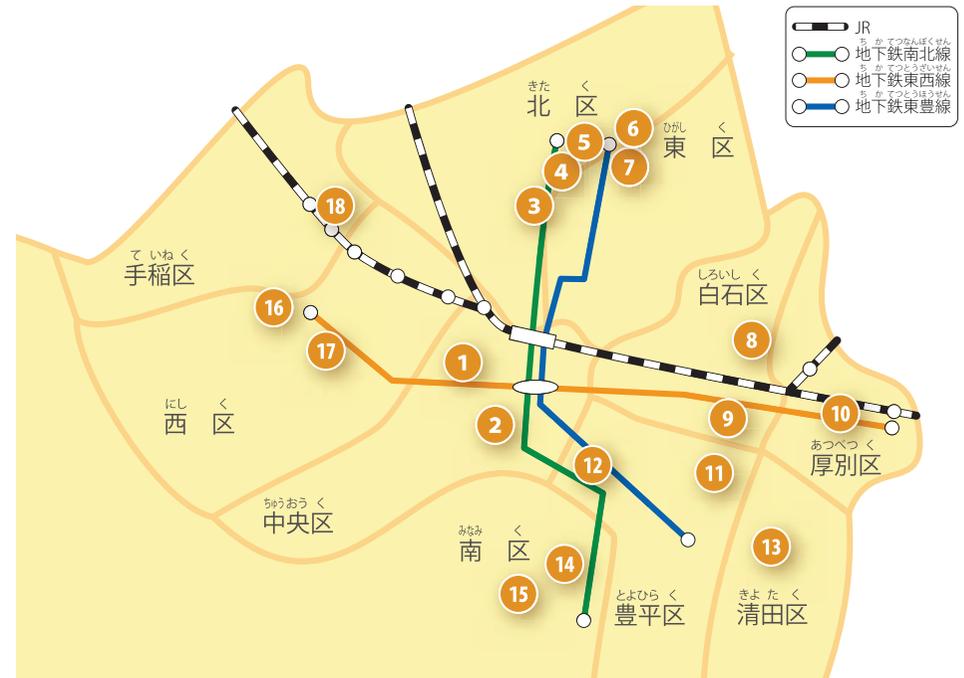
さっぽろし ない そろだんし えんじ ぎょうしよいちらん けいさい
札幌市内の相談支援事業所一覧(掲載ページ)

まずはお住まいの区の相談支援事業所にご連絡ください！

事業所ごとに特徴がありますが、それぞれが協力しながら応じることもできます。

- 1 **地域生活支援センターさっぽろ** 中央区大通西19丁目 WEST19 5F TEL: 011-622-1118 **10** ページ
- 2 **相談室ぽぽ** 中央区南8条西14丁目1-33 エポリューションF301号室 TEL: 011-522-4112 **12** ページ
- 3 **相談室ぽらりす** 北区北21条西5丁目1-32 梅ノ木ビル202 TEL: 011-757-1871 **14** ページ
- 4 **相談室つぼみ** 北区北26条西3丁目1-10-2 TEL: 011-299-7246 **16** ページ
- 5 **相談室らっく** 北区北38条西4丁目1-5 スノーベル麻生1F TEL: 011-769-0981 **18** ページ
- 6 **相談室セーボネス** 東区北41条東15丁目3-18 アズブライト503 TEL: 011-748-3119 **20** ページ
- 7 **相談室あさかげ** 東区北33条東14丁目5-1 TEL: 011-733-3808 **22** ページ
- 8 **相談室あゆみ** 白石区川北2254番地1 TEL: 011-879-5555 **24** ページ
- 9 **相談室きよサポ** 白石区南郷通14丁目南4-8 キャッスル大木戸1F TEL: 011-860-1750 **26** ページ
- 10 **ますとびいー** 厚別区厚別中央1条3丁目1-17 ブルーヒルズ101号室 TEL: 011-299-3856 **28** ページ
- 11 **相談室きらら** 豊平区月寒東5条17丁目10-20 ルミエールⅢ102号 TEL: 011-854-4400 **30** ページ
- 12 **相談室みなみ** 豊平区平岸2条7丁目4-13 平岸前田ビル4F TEL: 011-825-1373 **32** ページ

- 13 **相談支援事業所ノック** 清田区真栄1条2丁目1-28 真栄ビル1F TEL: 011-378-4244 **34** ページ
- 14 **相談室ほくほく** 南区澄川3条1丁目5-3 センタービル1F TEL: 011-807-9746 **36** ページ
- 15 **ほっと相談センター** 南区川治2条2丁目5-37 TEL: 011-572-2220 **38** ページ
- 16 **相談室すきっぷ** 西区宮の沢1条4丁目7-20 輪島ビル403号室 TEL: 011-676-0101 **40** ページ
- 17 **相談室ぽれぽれ** 西区西町北7丁目1-20 カトリアハイム102号室 TEL: 011-215-4234 **42** ページ
- 18 **相談室こころ ていね** 手稲区前田2条10丁目1-7 手稲つむぎの杜内 TEL: 011-685-2861 **44** ページ



そうだし えんじぎょうしょ

相談支援事業所ってなに？

しょう かがた かぞく ちいき かがた さまざま こま
障がいのある方やご家族、地域の方たちの、様々な困り
ごとや悩みごとをお聞きし、解決方法を一緒に探すところ、それが相談支援事業所です。



わたし

私たちはサポートします！

しょう かがた せいかつ しえん かん ふあん こま
障がいのある方の生活や支援に関して不安なこと・困っていること
があればご本人・ご家族からの相談に乗ります。また、不安や悩み
があるけど相談内容がはっきりわからない場合でも一緒に考え、解
決を目指します。

ひつよう おう かんけいきかん れんけい おこな しょう かがた みぢか ちいき
必要に応じて関係機関との連携を行い障がいのある方の身近な地域
において、安心して生活できる地域の支援体制をつくります。

？ 誰が相談できますか？

- しょう なんびょう こさま おとな かがた かぞく かがた
・障がい・難病のあるお子様から大人の方・ご家族の方
- ちいき す かがた
・地域にお住まいの方
- かんけいしせつ きかん かがた
・関係施設・機関のスタッフの方

など

？ どのように相談に応じてもらえますか？

- まずはお住まいの区の相談支援事業所にご連絡ください。
- でんわ でんし らいしょ ほうもん どうこう ようぼう おう
・電話、FAX、電子メール、来所、訪問、同行などご要望に応じ
て対応させていただきます。(関係機関や学校などに伺う事も
できます)

？ どんなことを相談できますか？

- にちじょうせいかつぜんぱん
・日常生活全般について
- ふくし サービス どう りよう
・福祉サービス等の利用について
- しごと がっこう こと
・仕事や学校などの事について
- けんりようご こうけんせいど
・権利擁護（後見制度など）について
- なや
・悩みがあるが、どこに相談したらいいかわからない
など、困ったことがあればご相談ください。

ぎゃくたい うたが しょう しゃ つうほう う
虐待が疑われる障がい者についての通報を受けています。
つうほう う そうだし えんじぎょうしょ ぎょうせい かんけいきかん きょうりよく
通報を受けた相談支援事業所は、行政および関係機関と協力
して必要な対応をします。

そうだし えん じぎょうしょ

相談支援事業所ってなに？

? 秘密は守られますか？

すべての職員は守秘義務を負っています。秘密は必ず守られます。

また、話したくないことを無理に話す必要はありません。
関係機関などと連絡を取る際は、確認してから行います。

? どんな人が相談を受けてくれますか？

障がいのある方の相談を受けるための専門研修を修了した相談員が
対応します。

相談支援事業所には、「相談支援専門員（※1）」が必ずいます。また、
相談員には、社会福祉士、精神保健福祉士、保育士などの国家資格や、
臨床心理士などの民間資格を持っている人も多くいます。

その他に、ピアサポーター（※2）、地域支援員（※3）が配置され
ている事業所もあります。※詳細は各相談支援事業所の紹介ページで
確認してください。

? 相談にお金はかかりますか？

原則として相談料は無料です。

交通費などの実費が必要な場合があります。

※1 相談支援専門員とは

障がい者の保険・医療・福祉・就労・教育の分野における実務経験があり、
相談支援従事者研修を修了している相談員です。

※2 ピアサポーターとは

当事者の立場で経験・体験を基に問題の解決に向けて協同的サポートを
行う相談員です。

※3 地域支援員とは

障がいのある方の見守り活動などを通して町内会・民生委員・行政・サー
ビス事業所・地域住民等と連携して障がいのある方の支援を行う相談員
です。

サービス等利用計画・障害児支援利用計画について

「サービス等利用計画」とは？

- 希望する「障害福祉サービス等」利用のために、必要な計画書です。
- 「どのサービスをどれくらい利用すればよいのか」など、暮らしやすくするためのサービスを一緒に組立てます。

「サービス等利用計画」は二つあります。

①「計画相談支援」：※ 相談支援事業所が作成します。

②「セルフプラン」：自身（家族、支援者含む）での作成を希望する方。

自身でサービスの利用調整ができる方。

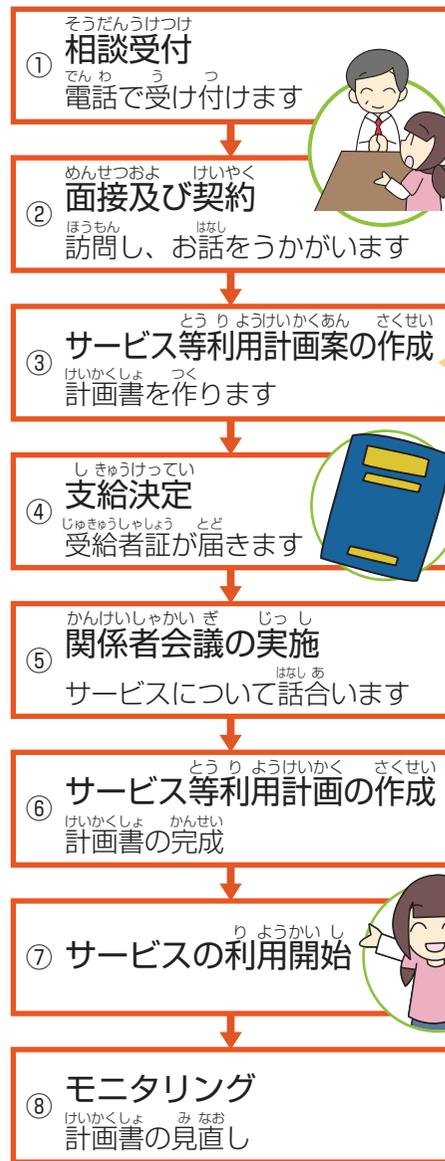
※ 相談支援事業所

「18の委託相談支援事業所」に加え「指定特定相談支援事業所」でも作成することができます。

詳しくは、お住まいの区役所窓口にてご相談ください。

サービス利用までの流れ

「計画相談支援」の場合



「セルフプラン」の場合





ち い き せ い か つ し え ん

地域生活支援センターさっぽろ

住 所

〒060-0042

札幌市中央区大通西19丁目WEST19 5階

TEL

011-622-1118

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられないこともあります。

FAX

011-622-1073

E-MAIL

sien-sapporo@air.ocn.ne.jp

相談受付時間

月～金 10:00～17:00 土 10:00～13:00

電話相談 10:00～19:00

祝日、年末年始を除く。

受付時間外の相談を希望される方は事前にご連絡ください。

アクセス

地下鉄：西18丁目駅1番出口より徒歩1分

設備



駐車場あり



エレベーターあり



バリアフリー対応



身障トイレあり

その他

お問い合わせください

WEB:<http://www.sakkaren.com>

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

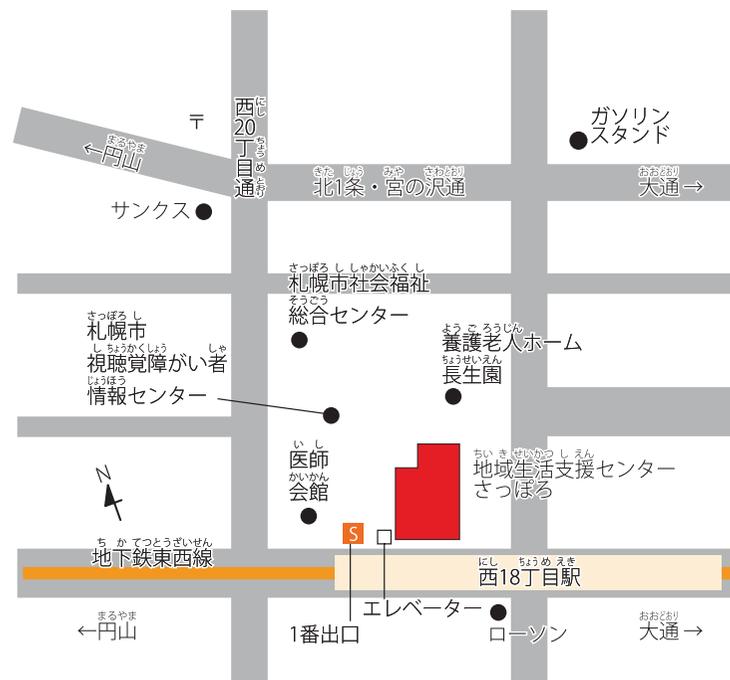
管理者

1名

相談支援専門員

3名

地域支援員



相談室からメッセージ

生活の中の困りごとや悩みごとなどご相談ください。一緒に考え解決に向けてのお手伝いをさせていただきます。まずはお気軽にお問い合わせください。

相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんなの？

自分で調べたいときは？



そうだんしつ

相談室ぽぽ

じゅうしょ

〒064-0808

中央区南8条西14丁目1-33 エポリューションF301号室

TEL

011-522-4112

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられないこともあります。

FAX

011-562-6600

E-MAIL

popo@amu.or.jp

そうだんうけつけじかん

月～土 09:00～18:00

受付時間外の相談を希望される方は、ご相談ください。

不在時および受付時間外は、留守番電話に伝言をお願いします。

アクセス

市電：西線6条、西線9条旭山公園通下車、徒歩3分

バス：山鼻環状線（環50）旭山公園通13丁目下車、徒歩5分

せつび



エレベーターあり

その他

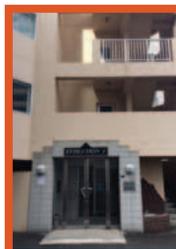
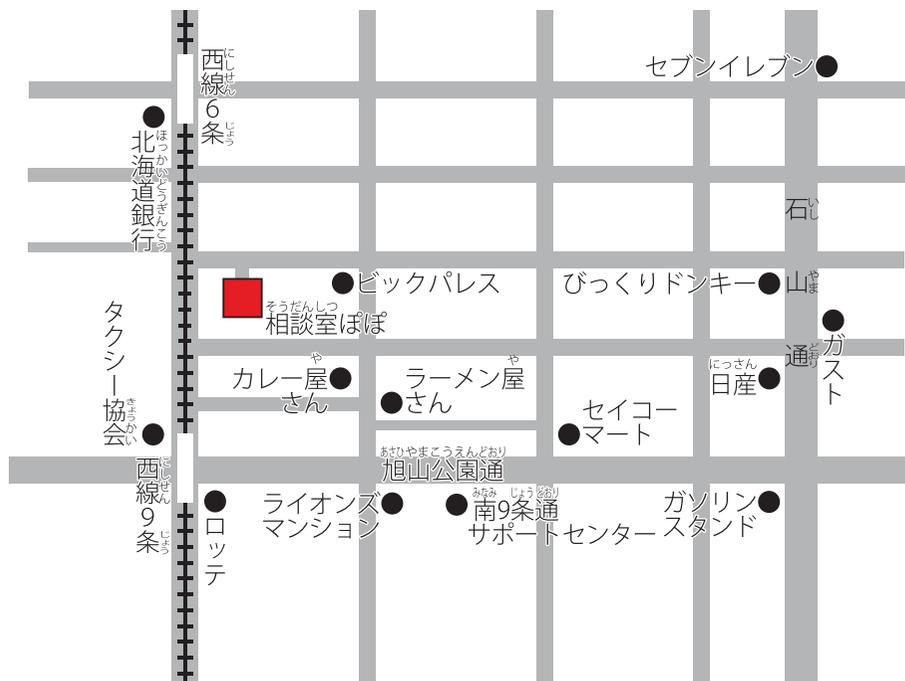
駐車場なし。（近隣のコインパーキングご利用をお願い致します）

WEB：http://www.amu.or.jp

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

管理者兼相談支援専門員	1名
相談支援専門員	2名
相談員	1名

ピアサポーター
（知的、身体）



相談室からメッセージ

私たちは、あなたの夢の実現や悩みごとの解決のために必要なことを見つけ、必要なアイテムや手を貸してくれる人と出会えるようお手伝いします。



そうだんしつ 相談室ぽらりす

じゅうしょ
住所

〒001-0021
北区北21条西5丁目1-32 梅ノ木ビル202

TEL

011-757-1871

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられない
こともあります。

FAX

011-757-1872

E-MAIL

polaris@harunire.or.jp

そうだんうけつけじかん
相談受付時間

げつ きん げつ きん
月～金 09:00～17:00 土曜日 09:00～12:00

しゅくじつ ねんまつねんし のぞ うけつけじかんがいの そうだん きぼう される かた は、 事前
に にご連絡ください。訪問などで不在時は留守番電話の対応となります。

アクセス

ちかてつ きた じょうえき と ほ ふん
地下鉄：北24条駅より徒歩7分

せつ び
設備



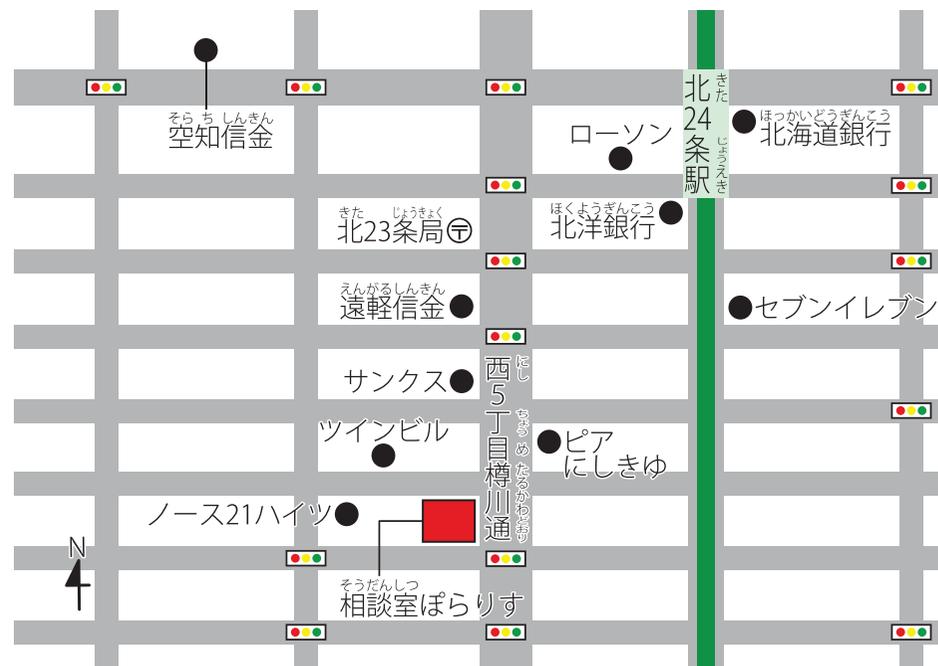
エレベーター
あり

その他

でんわ こ あ ばいなど おん でんわ
電話が混み合っている場合等、コール音があっても電話が繋がら
ないことや、留守番電話や転送電話に切り替わることがあります。

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

かんり しゃけん そうだん し えんせんもんいん 管理者兼相談支援専門員	1名
そうだん し えんせんもんいん 相談支援専門員	3名
そうだんいん 相談員	1名



そうだんしつ 相談室からメッセージ

「働きたい」、「一人暮らしがしたい」…「でもどうしたらよいのだろう」など生活の中でのわからないことや困ったときは、ご相談ください。地域生活を応援します。

相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんなの？
対応してくれるの？

自分で調べたいときは…



そうだんしつ 相談室つぼみ

住所 〒001-0026
きたくきた じょうにし ちようめ
北区北26条西3丁目1-10-2

TEL 011-299-7246

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられない
こともあります。

FAX 011-299-7240

E-MAIL s-mumin@tanetto.jp

相談受付時間 げつ きん 月～金 08:45～17:15

しゅくじつ ねんまつねんし のぞ ふざいじ およ うけつけじかんがい
祝日、年末年始を除く。不在時及び受付時間外には、転送電話や留
守番電話で対応しています。

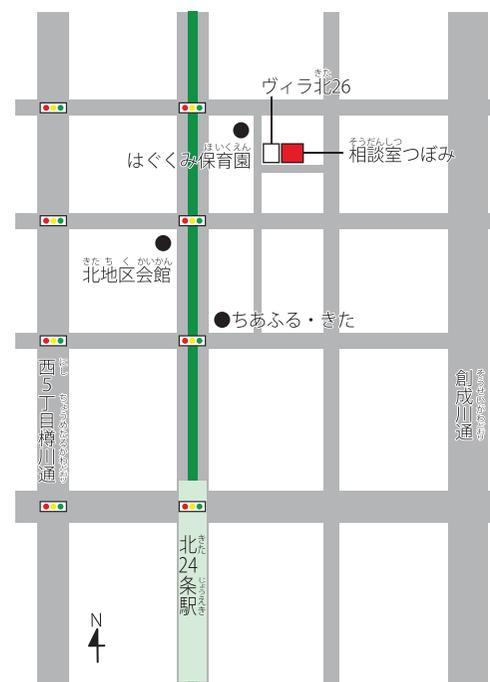
アクセス ち かてつ きた じょうえき ほんでぐち とほ ぶん
地下鉄：北24条駅1番出口より徒歩8分
※「ヴィラ北26」さんの奥の建物

設備 
駐車場あり

その他 くるま こと さい じぜん れんらく
お車で越しの際は、事前にご連絡ください。

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

そうだんし えんいん めい
相談支援員 1名
そうだんいん めい
相談員 2名



そうだんしつ 相談室からメッセージ

せいかつ なか こま なや いっしょ かんが
生活の中の困りごとや悩みごとを一緒に考えて、
あなたらしい生活の実現に向けて必要な社会
資源と出会えるようにお手伝いをします。
一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。



そうだんしつ 相談室らっく

住所 〒001-0038
北区北38条西4丁目1-5 スノーベル麻生 1F

TEL **011-769-0981**
※事前にご連絡のない場合、十分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられないこともあります。

FAX 011-214-0904

E-MAIL rakku@maroon.plala.or.jp

相談受付時間 月～金 09:00～17:00
(祝日、年末年始を除く)

アクセス
地下鉄：麻生駅8番出口より徒歩5分
JR：新琴似駅より徒歩13分
中央バス：麻生ターミナルより2分、「北38西5」で下車、徒歩1分

設備 駐車場あり

その他 入り口前に駐車スペースがあります。
WEB：http://moegi.moo.jp/O7rakku.html

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

管理者兼相談支援専門員	1名
相談支援専門員	1名
相談員	1名



相談室からメッセージ

地域で暮らし続けたい。ひとり暮らしをしたい。働き続けたい。働き始めたい、などなど、ひとりひとりの声と願いに耳を傾け、一緒に考えていける相談室でありたいと思います。「楽になる」の「らく」にハズミをつけ、「らっく」にしました。





そうだんしつ 相談室セーボネス

じゅうしょ
住所

〒007-0841
ひがしくきた じょうひがし ちようめ
東区北41条東15丁目3-18 アズブライト503

TEL

011-748-3119

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられない
こともあります。

FAX

011-748-3229

E-MAIL

sebones@bz03.plala.or.jp

そうだんうけつけじかん
相談受付時間

げつ きん
月～金 08:30～17:00

どにち しよくじつ ねんまつねんし
土日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、夏季休暇（8月
12日～16日）を除く。

ふざいじおよ うけつけじかながい るすばんでんわ
不在時及び受付時間外は留守番電話での対応となります。

ふざい ばあい
不在の場合もごじますので、来所相談の際は必ず連絡をください。

アクセス

ちかてつ さかえまちえき とほぶん
地下鉄：栄町駅より、徒歩1分

せつび
設備



エレベーター
あり



バリアフリー
対応



盲導犬
同伴可

その他

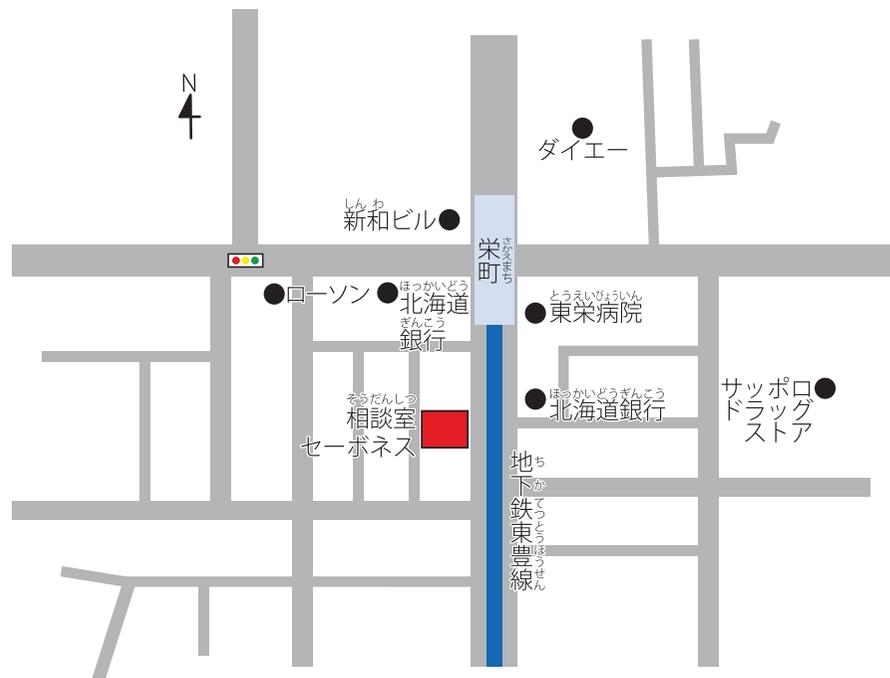
ちゆうしやじよう
駐車場なし

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

そうだん し えんせんもんいん
相談支援専門員
そうだんいん
相談員

めい
2名
めい
3名

ちいきしえんいん
地域支援員



そうだんしつ 相談室からメッセージ

『セーボネス』とは、ノルウェーの首都オスロ元市長さんの名前です。障がいのある人が街の真ん中であたりまえに暮らすことを推進してきた女性で、ご自身もお体に障がいを持つ人です。そんな願いを込めて、当相談室では障がいのある人もない人も地域でその人らしく、あたりまえの暮らしをすることをお手伝いします。地域や関係機関とのネットワークづくりにも取り組んでいます。まずは、お電話でご相談ください。





そうだんしつ 相談室あさかげ

じゅうしょ
住所

〒065-0033
東区北33条東14丁目5-1

TEL

011-733-3808

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられない
こともあります。

FAX

011-731-0211

E-MAIL

asakage@sapporohikari.or.jp

そうだんうけつけじかん
相談受付時間

げつ きん
月～金 09:00～17:00

しゅくじつ ねんまつねんし のぞ
祝日、年末年始を除く。
うけつけじかんがいの そうだん きぼう かた し ぜん れんらく
受付時間外の相談を希望される方は、事前にご連絡ください。

アクセス

ちかてつ しんどうがしえき ばんでぐち とほ ふん
地下鉄：新道東駅5番出口より徒歩2分

せつび
設備



駐車場あり



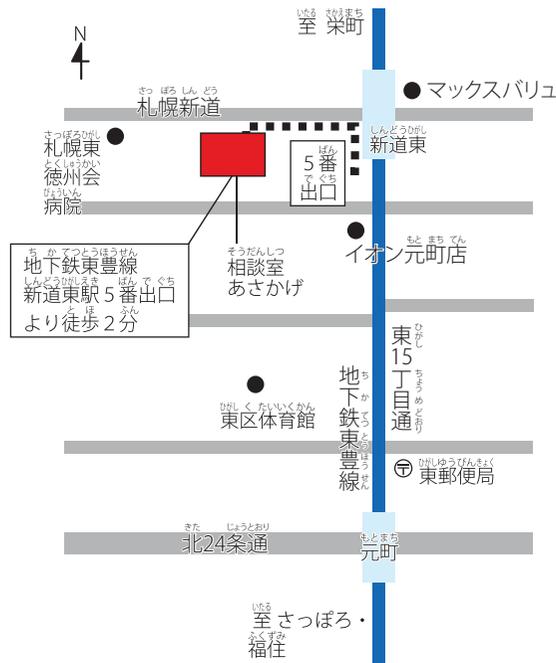
身障トイレあり

その他

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

かんりしゃけんそうだんし えんせんもんいん 管理者兼相談支援専門員	めい 1名
そうだんし えんせんもんいん 相談支援専門員	めい 3名
そうだんいん 相談員	めい 1名

ピアサポーター
(精神)



そうだんしつ 相談室からメッセージ

あなたが必要としている支援があなたに届くように力を尽くします。まず、お電話ください。来所での相談以外にご自宅に訪問してお話を伺うこともできます。来所の際は「パン工房ひかり」を目印にお越しください。「朝」の「光」と書いて「あさかげ」と読みます。あなたの人生に射し込む光となりますように！

相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんな対応をしてくれるの？

自分で調べたいときは…



そうだんしつ

相談室あゆみ

住所

〒003-0859
白石区川北2254番地1

TEL

011-879-5555 札幌あゆみの園代表

011-879-5522 内線 215 (相談室直通)

※事前にご連絡のない場合、十分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられないこともあります。

FAX

011-879-5511

E-MAIL

shien@hokushokai.com

相談受付時間

月～金 09:00～17:30

祝日、年末年始を除く。

受付時間外の相談を希望される方は、事前にご連絡ください。

アクセス

中央バス：地下鉄白石駅より乗車（白23）白石営業所で下車、徒歩5分

設備



駐車場あり



エレベーターあり



バリアフリー対応



身障トイレあり

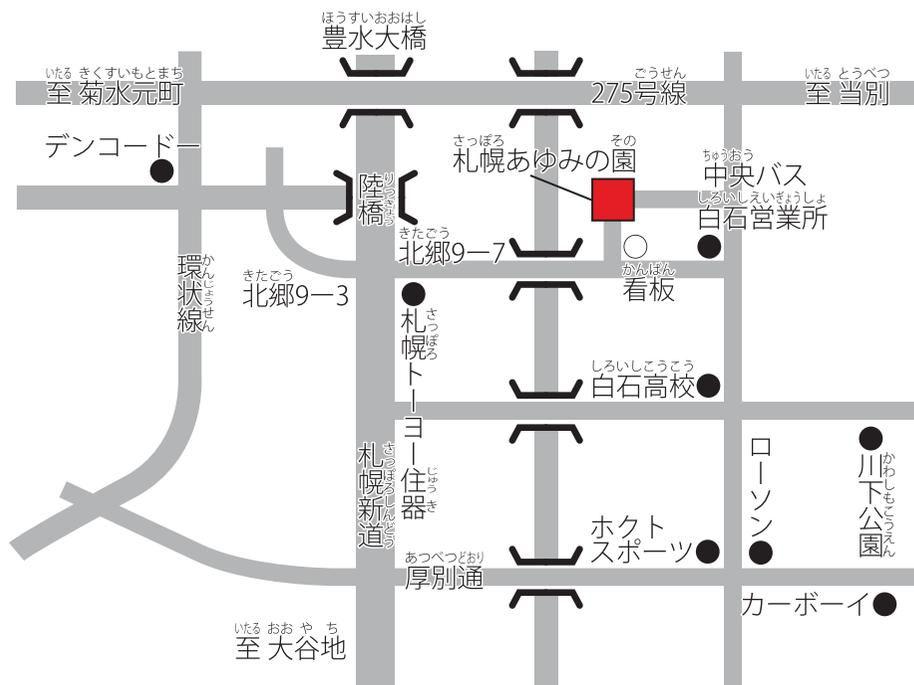


盲導犬同伴可

その他

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

管理者	1名
相談支援専門員	5名



相談室からメッセージ

みなさんが悩んだり、困っていることを、みなさんの立場に立って一緒に考えたり、解決方法を探したりし、自分らしく暮らせるようお手伝いしたいと思っています。ご希望に応じて、ご自宅等に訪問いたします。まずはお気軽にお問い合わせください。



そうだんしつ

相談室きよサポ

じゅうしょ

〒003-0022

白石区南郷通14丁目南4-8 キャッスル大木戸1階

TEL

011-860-1750

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられないこともあります。

FAX

011-860-1760

E-MAIL

gohuu_sd@kiyosapo.jp

そうだんうけつけじかん

げつ きん 月～金 09:00～17:00 土 09:00～12:00

祝日・年末年始を除く。

受付時間外の相談を希望される方は、事前にご連絡ください。

アクセス

地下鉄：南郷13丁目駅より、徒歩2分

せつび



駐車場あり



バリアフリー
対応



盲導犬
同伴可

その他

WEB : <http://www.kiyosapo.jp>

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

かんりしゃ 管理者	めい 1名
そうだんしえんせんもんいん 相談支援専門員	めい 5名



相談室からメッセージ

就労や引っ越し、家事の困りごと等、福祉サービスを利用して自分らしく暮らしていくためのお手伝いをさせていただきます。相談方法は、電話・メール・FAXやご希望に応じてご自宅での相談も受けていますので、まずはお気軽にご連絡ください。

相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんな対応してくれるの？

自分で調べたいときは…



ますとびいー

住 所

〒004-0051
あつべっく あつべつちゅうおう じょう ちゅうめ
厚別区厚別中央1条3丁目1-17 ブルーヒルズ101号室

TEL

011-299-3856

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられない
こともあります。

FAX

011-894-3899

E-MAIL

mast-bee@workerbee.biz

相談受付時間

げつ きん
月～金 09:00～17:30

※年末年始を除く。受付時間外を希望される方は、事前にご連絡ください。緊急時においては、この限りではありません。

アクセス

ちかてつ
地下鉄：ひばりが丘駅1番出口から徒歩2分
ちゅうおう
中央バス：ひばりが丘西公園前下車3分、ひばりが丘駅下車
とほ
徒歩2分

設備



駐車場あり



バリアフリー
対応

その他

ちゅうしゃじょう だい ため くるま こ さい じぜん れんらくくだ
駐車場が1台の為、お車でお越しの際は事前にご連絡下さい。
へいせい ねん がつ じむしょ いてん きてい いてんご じゅうしやとう
平成28年12月に事務所の移転を予定しています。移転後の住所等
につきましては、電話にて問い合わせを下さい。

スタッフ ~私たちがご相談に応じます~

管理者兼相談員	1名
相談支援専門員	4名
相談員	2名

地域支援員



相談室からメッセージ

ますとびいーの「ますと」は舟の「帆」のことです。地域に住む障がいのある方々の思い(風)を受けて、ともに前進していきたくという思いが込められています。みなさんの身近な存在として、地域に根差した活動をしたいと思っています。電話・来所相談の他にも、ご希望に応じてご都合の良い場所まで相談員が訪問させていただいています。まずは、お気軽にお問い合わせください。





そう だん し つ

相談室きらら

じゅう しょ
住 所

〒062-0055

とよひら く つきさむひがし じょう ちよう め
豊平区月寒東5条17丁目10-20 ルミエールⅢ102号

T E L

011-854-4400

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられない
こともあります。

F A X

011-854-4321

E-MAIL

kirara@nire.or.jp

そう だん うけつけ じ かん
相談受付時間

げつ きん
月～金 08:45～17:15

しゅくじつ ねんまつねん し のぞ
祝日、年末年始を除く

うけつけ じ かん がい そう だん き ぼう かた し ぜん れんらく
受付時間外の相談を希望される方は、事前にご連絡ください。

アクセス

ち かてつ なんごう ちようめ えき ばん でぐち と ほ ふん
地下鉄：南郷18丁目駅3番出口より徒歩10分

せつ び
設 備



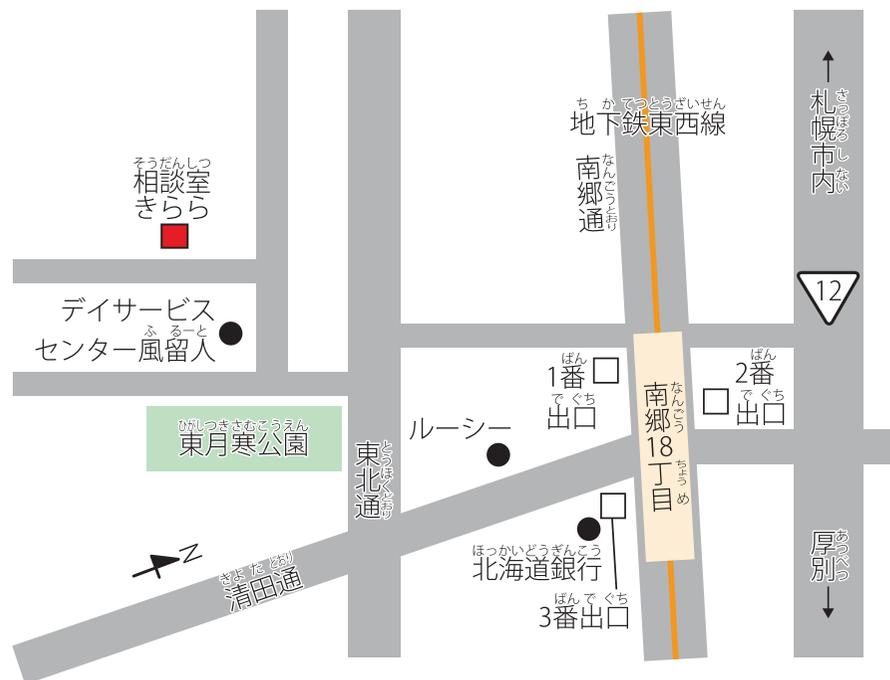
駐車場あり

その他

くるま で お越し の さい は、 し ぜん に ご 連 絡 ください。

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

かん り しやけん そう だん し えん せん もん いん 管理者兼相談支援専門員	めい 1名
そう だん し えん せん もん いん 相談支援専門員	めい 3名



相談室からメッセージ

暮らしの中での困りごとや悩みごとなど相談ください。一緒に考え解決に向けてのお手伝いをさせていただきます。一緒に考え解決に向けてのお手伝いをさせていただきます。相談方法は電話、FAX、メール、来所、訪問などご希望に応じて対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんなの？
対応してくれるの？

自分で調べたいときは…



そうだんしつ

相談室みなみ

じゆう しょ
住 所

〒062-0932

とよひらく ひらぎし じょう ちよう め ひらぎしまえだ かい
豊平区平岸2条7丁目4-13 平岸前田ビル4階

TEL

011-825-1373

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられない
こともあります。

FAX

011-825-1373

E-MAIL

minami-3@atlas.plala.or.jp

そうだんうけつけじかん
相談受付時間

げつ きん
月～金 09:00～17:30

しゅくさいじつ ねんまつねんし のぞ
祝祭日、年末年始を除く

アクセス

ち かてつ ひらぎしえき ばんでぐち と ほ ふん
地下鉄：平岸駅1番出口より徒歩3分

せつ び
設 備



駐車場あり



エレベーターあり



バリアフリー対応



盲導犬同伴可

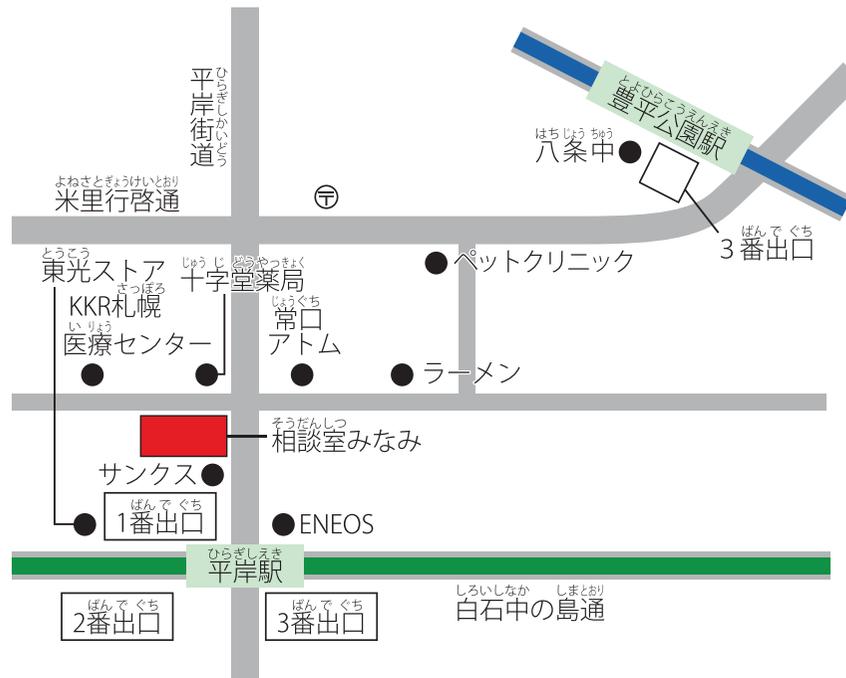
その他

ちゆうしゃじよう あ ば あい くるま こ
駐車場が空いていない場合もありますので、お車でお越しの
方は事前にご連絡ください。

スタッフ ~私たちがご相談に応じます~

かんり しゃけんそうだん し えんせんもんいん 管理者兼相談支援専門員	めい 1名
けんそうだん し えんせんもんいん 兼相談支援専門員	めい 3名

ちいきしえんいん
地域支援員



相談室からメッセージ

しょう びよう き あるごほんにん または かぞく かん
障がいや病気のあるご本人、または家族、関
係者の方であればご本人からでも相談をお受け
しています。何かお困りのことなどがございましたら、
一緒に考えてみませんか？こちらでご協
力できることがあるかもしれません。電話が
つながりにくく、ご不便をかけることもあります
がお電話お待ちしております。

相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんな
対応をしてくれるの？

自分で調べたいときは…



相談支援事業所ノック

住所

〒004-0831

清田区真栄1条2丁目1-28 真栄ビル1F

TEL

011-378-4244

※事前にご連絡のない場合、十分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられないこともあります。

FAX

011-378-4254

E-MAIL

so-dan.knock.ryoikukai@jf6.so-net.ne.jp

相談受付時間

月～金 09:00～18:00 土曜日 09:00～12:00

祝日、年末年始を除く。

受付時間外の相談を希望される方は、事前にご連絡ください。

アクセス

中央バス

①地下鉄大谷地駅より乗車 {大87・88} 真栄下車、目の前

②地下鉄福住駅より乗車 {平50、80、福87、福88、福96、福97、広島線 (輪厚ゴルフ場・道都大経由)、千歳線、大曲光線113真栄} 下車、徒歩2分

設備



駐車場あり



バリアフリー対応

その他

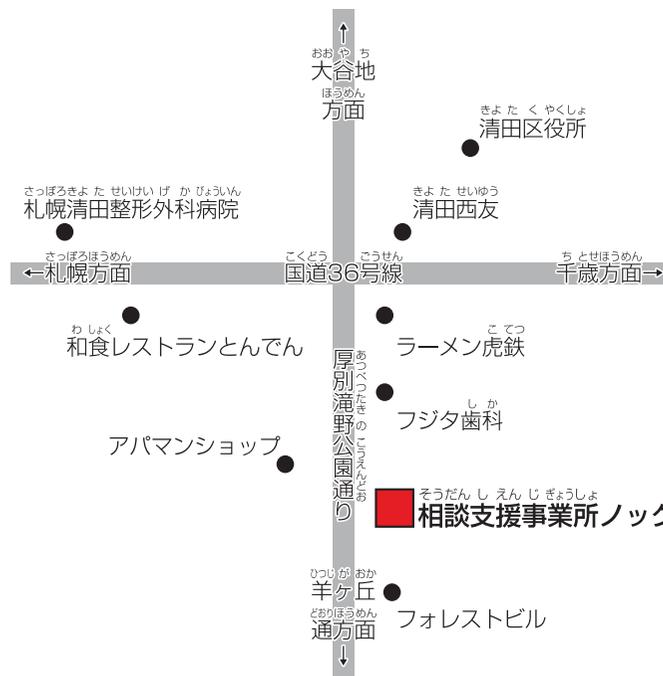
駐車場は通常、公用車が駐車していますので、お車でお越しの方は事前にご連絡ください。

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

管理者兼相談支援専門員	1名
相談支援専門員	4名
相談員	1名

地域支援員

ピアサポーター (精神)



相談室からメッセージ

本人、家族、関係機関、地域の方からのご相談を承っております。まずは、お気軽にお問い合わせください。



そうだんしつ

相談室ほくほく

住所 〒005-0003
南区澄川3条1丁目5-3 センタービル1F

TEL **011-807-9746**
※事前にご連絡のない場合、十分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられないこともあります。

FAX 011-825-0223

E-MAIL hokuhoku@azumasiya.org

相談受付時間 **火～土 10:00～18:00**
祝日、年末年始を除く。来所相談の方、受付時間外を希望される方は、事前にご連絡ください。訪問などで不在時は留守番電話の対応となります。ご了承ください。

アクセス 地下鉄：澄川駅より、徒歩4分

設備
盲導犬同伴可

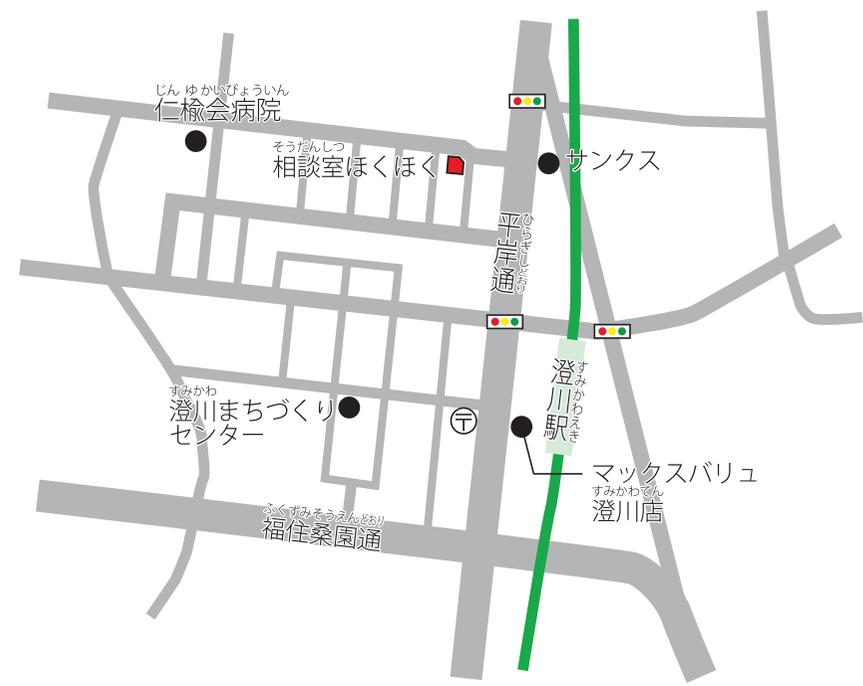
その他 駐車スペースが2台分ありますが、埋まっている場合は近隣の有料駐車場をご紹介します。

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

管理者兼相談支援専門員	1名
相談支援専門員	3名
相談員	1名

地域支援員 (ちいきしえんいん)

ピアサポーター (せいしん、ちてき、はつたつ) (精神、知的、発達)



相談室からメッセージ

家族から自立する方のお手伝い、就労についてのご相談、長期入院の方の退院のご相談など幅広くご相談を受けています。また福祉サービスの利用に関する相談も行っています。必要に応じてほかの機関とも連携しながら、地域生活の応援をしていきたいと思っております。困りごとを一人で抱え込まずお気軽にご相談ください。

相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんなの？
対応をしてくれるの？

自分で調べたいときは…



ほっと相談センター

住所

〒005-0802
南区川治2条2丁目5-37

TEL

011-572-2220

※事前にご連絡のない場合、十分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられないこともあります。

FAX

011-572-2258

E-MAIL

office@hot-sodan.org

相談受付時間

月～金 09:00～17:00

日祝祭日・盆・年末年始、事業所はお休みとなります。受付時間外および不在時は転送電話で対応していますので、ご了承ください。土曜日の相談はご連絡ください。

アクセス

地下鉄真駒内駅から
じょうてつバス南95 硬石山・石山1条6丁目行き…川治2条3丁目下車 徒歩1分
札幌駅から
じょうてつバス南55 硬石山行き…川治2条3丁目下車 徒歩1分

設備



駐車場あり
身障トイレあり

その他

相談室は建物の2階になっています。車いす等をご利用の方はご連絡の際にお知らせ下さい。

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

管理者兼相談支援専門員	1名
相談支援専門員	1名
相談員	1名



相談室からメッセージ

「生まれてから人生を終えるまで～切れ目のない・つながる支援～」の実現を目指して!

すべての「人」「物」「つながり」が社会資源です。あなたもかけがえのない大切な「人」です。



あなたが ほっと できる「人」はいますか?
あなたが ほっと できる「場所」はありますか?
あなたが ほっと できる「時」はありますか?
あなたの ほっと できる「人」「場所」「ひととき」でありたい

相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんな対応をしてくれるの?

自分で調べたいときは…



そうだんしつ 相談室すきっぷ

住所 〒063-0051
西区宮の沢1条4丁目7-20 輪島ビル403号室

TEL 011-676-0101
※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられない
こともあります。

FAX 011-676-0202

E-MAIL ambi_skip@s-ambi.jp

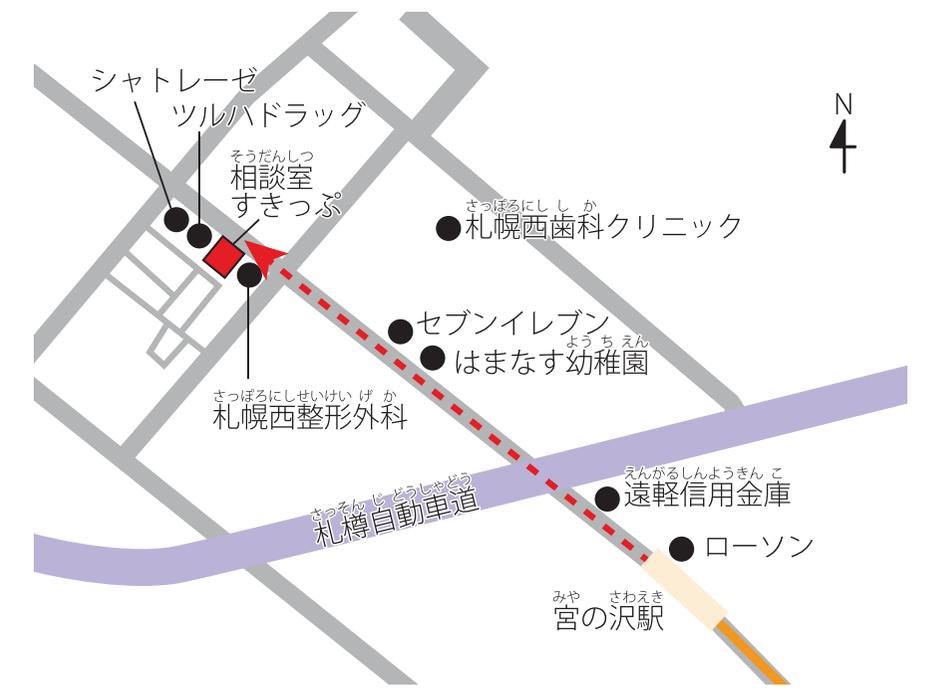
相談受付時間 月～金 09:30～17:30
祝日、年末年始を除く
受付時間外は、留守番電話になっていますのでご了承ください。

アクセス 地下鉄：宮の沢駅1番出口より西へ徒歩500m

設備 駐車場あり エレベーターあり 盲導犬同伴可

その他 建物に向かって右側の入口になります。玄関内のインターホンで部屋番号を
押しとお呼び下さい。また、車いす等でお越しの方は、外壁に設置してあり
ますコールボタンを押して下さい。職員が玄関までお迎えに上がります。駐
車場は通常、公用車が駐車しておりますので、事前にご連絡下さい。
WEB : <http://www.s-ambi.jp/>

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～
管理者兼相談支援専門員 1名
相談支援専門員 1名
相談員 3名
地域支援員
ピアサポーター(身体)



相談室からメッセージ
まずは、ご相談ください。障がいの種別は問い
ません。必要に応じ他機関とも連携をとり対応
させていただきます。困っていることの問題を1
つずつ整理し、解決に向けて一緒に考えていき
たいと思っています。



そう だん し つ

相談室ぽれぽれ

じゅう しょ
住 所

〒063-0061

にしく にしまちきた ちょうめ とうしつ
西区西町北7丁目1-20 カトリアハイム102号室

TEL

011-215-4234

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられない
こともあります。

FAX

011-215-4234

E-MAIL

pole-pole@rhythm.ocn.ne.jp

そう だん うけつけ じ かん
相談受付時間

げつ きん
月～金 09:00～17:00

しゅくじつ ねんまつねんし のぞ うけつけ じ かんが い そう だん き ぼう かた し
祝日、年末年始を除く。受付時間外の相談をご希望される方は、事
ぜん れんらく ほうもん ふざい と き る す ばん でん わ たい いう
前にご連絡ください。訪問などで不在の時、留守番電話の対応とな
ります。車椅子等での訪問は、事前にご連絡ください。

アクセス

ち かてつ はつさむがみえき ばん でぐち と ほ ふん
地下鉄：発寒南駅1番出口より徒歩5分

せつ び
設 備



駐車場あり

その他

くるま こ かた じ ぜん れんらく
お車でお越しの方は、事前にご連絡ください。

スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

かんり しゃけん そう だん し えん せん もん いん 管理者兼相談支援専門員	めい 1名
そう だん し えん せん もん いん 相談支援専門員	めい 3名



相談室からメッセージ

わたしたちが大切にしていることは、ご本人が大切にしていること、大切にしてくださったことを私たちが大切に思いながら、ゆっくりとご相談をお受けすることです。「誰もが自分らしく生きるための支援」が私たちの目標です。毎日の暮らしの中での困りごとなど、一緒に考え、ゆっくりと解決していきましょう！

相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんな対応をしてくれるの？

自分で調べたいときは？



そう だん し つ

相談室 ころろ ていね

住所

〒006-0812
手稲区前田2条10丁目1-7 手稲つむぎの杜内

TEL

011-685-2861 (直通)

※事前にご連絡のない場合、充分に時間がとれないことや、訪問や同行に応じられないこともあります。

FAX

011-685-3880

E-MAIL

kokoro-teine @ keijinkai.or.jp

相談受付時間

月～金 09:00～17:30

土・日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）は休み。
受付時間外の相談をご希望の場合は、事前にお電話ください。
上記の営業日以外、及び夜間については、電話転送により連絡が可能です。

アクセス

JR：手稲駅下車、北口より徒歩8分
バス：（中央・JR）手稲駅北口下車、徒歩8分

設備



スタッフ ～私たちがご相談に応じます～

管理者兼相談支援専門員	1名	
相談支援専門員	3名	



相談室からメッセージ

地域で暮らす障がいのある方、ご家族、支援者の皆様からの“声”に耳を傾け、一緒に考え、当たり前の暮らしが実現できるようにサポートを致します。相談室にお越しになれない場合はこちらから伺いますので、まずは一度ご相談ください。

相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんなの対応をしてくれるの？

自分で調べたいときは…

せんもん き かん
専門機関

- 1 **48**
ページ

しゅうろう かん そうだん
就労などに関する相談は…

さっぽろしやう しゃしゅうぎやう せいかつしえん
札幌障がい者就業・生活支援センターたすく
北区北7条西1丁目1-18 丸増ビル301号室
TEL : 011-728-2000
- 2 **50**
ページ

しゅうぎやう せいかつおうえん
就業・生活応援プラザとねっと
中央区北1条西20丁目1-1 ラントレポー601
TEL : 011-640-2777
- 3 **52**
ページ

しゅうぎやう せいかつそうだんしつ
就業・生活相談室からびな
北区北17条西4丁目2-28 藤井ビル北17条I 301号室
TEL : 011-768-7880
- 4 **54**
ページ

しゅうぎやう せいかつそうだんしつ
就業・生活相談室テラス
豊平区豊平8条1丁目3-16 ラフェリア豊平公園1F
TEL : 011-598-9394
- 5 **56**
ページ

しゅうぎやう せいかつそうだんしつ
就業・生活相談室しんさっぽろ
厚別区厚別中央4条5丁目4-1 フォレスト新札幌201号室
TEL : 011-887-7075

- 6 **58**
ページ

けんりやうご
権利擁護
などに関する専門相談は…

しやう しゃ そうだん
障がい者あんしん相談
中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター3F
TEL : 011-633-1313
- 7 **60**
ページ

じへいしやう はったつしやう
自閉症・発達障がい
などに関する相談は…

さっぽろしじへいしやう はったつしやう しえん
札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる
東区東雁来12条4丁目5 札幌市自閉症者自立支援センターゆい2F
TEL : 011-790-1616
- 8 **62**
ページ

しえん きかん そうだん
支援機関からの相談は…

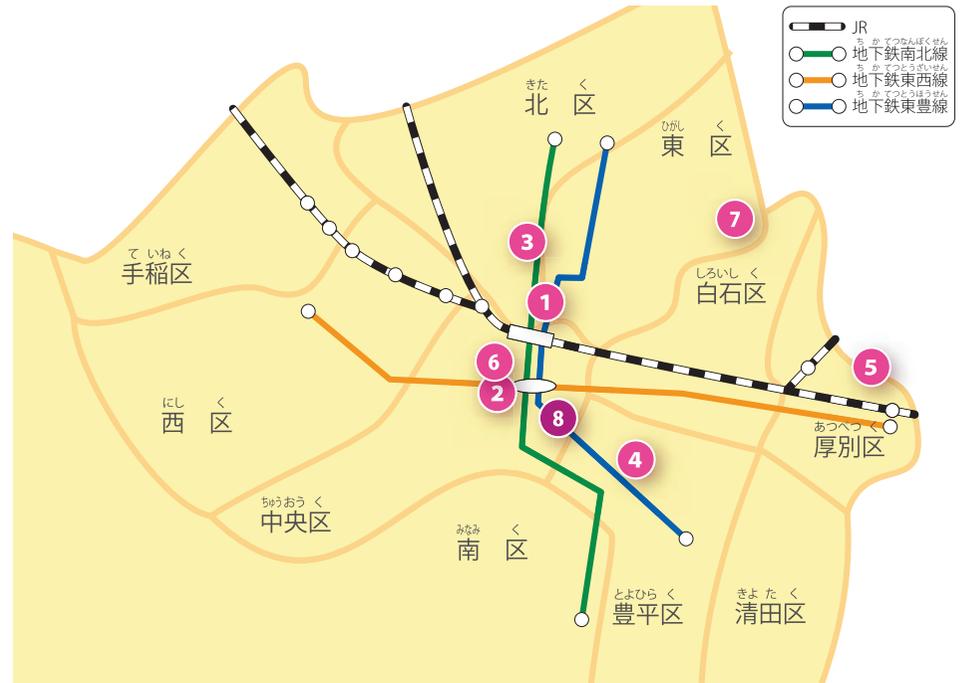
ちいき
さっぽろ地域づくりネットワークワン・オール
中央区南8条西2丁目 市民活動プラザ星園302号
TEL : 011-213-0171

◎一般就労（パート・アルバイト含む）を希望する方の相談に応じ、ハローワーク・北海道障がい者職業センター・企業などと連携し、求職活動の支援を行います。就労にかかわるさまざまな生活相談にも応じ、各関係機関への同行支援も行います。

◎一般就労されている方が働き続けるための支援を行います。必要に応じてジョブコーチ制度の紹介や職場訪問を行います。

◎仕事の紹介・斡旋は行っておりません。

りやう とぎ でんわ たす
利用される時は、まずは電話でお尋ねください。





札幌障がい者就業・生活支援センター たすく

住所 〒060-0807 北区北7条西1丁目1-18 丸増ビル301号室

TEL 011-728-2000

FAX 011-802-6152

E-MAIL task-center@aiwafukusikai.or.jp

相談受付時間 月～金 09:00～17:00
祝日・年末年始を除く。完全予約制（まずは、お電話でご相談ください）。
お仕事との都合などで受付時間外の相談を希望される場合は、事前にご連絡ください。

アクセス JR：札幌駅北口より徒歩4分
オートロックです。「301」でお呼び出してください。エレベーターあり。

設備  エレベーターあり

その他 駐車場なし。近隣の有料駐車場をご利用ください。
室内に4cm弱の段差ありますが、車いすの方にもご利用頂いています。
WEB：http://www.task-center.jp/

スタッフ センター長 1名
就業・生活支援員 5名

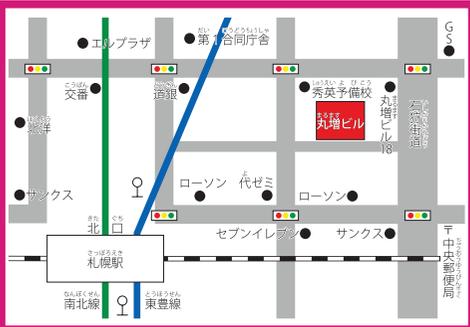
相談・支援の概要

※仕事の紹介・斡旋はしていません

- ◎**求職相談・就業継続相談の受け付け（経過・現状の把握・整理）**
将来の希望や不安、職歴や生活状況などを聴き取り、一緒に整理します。
- ◎**就職し働き続けるための活動内容は、ひとりおひとり異なります。**
就職し、働き続けていくためのポイントを、一緒に整理していきます。就職の前に、自信を付けたり職場対人スキルやストレス対処の習得に取り組みたいと希望される方も多く、目的に合った就労移行支援事業所選びを支援します。（事業所の特徴などの情報提供、見学同行、体験利用の調整等）
その他、職業評価への同行、職場実習など、相談しながら進めていきます。
- ◎**求職活動支援**
障がい・病気の特性などを、どのように会社に伝えるか（伝えないか）や、力を発揮しやすい業務内容や職場環境等を検討して、求職活動を進めます。
履歴書作成、面接練習や同席支援、通勤練習などの支援を行ないます。
ハローワークと連携して進める方が多いですが、求人情報誌等を活用する場合もあります。
- ◎**職場定着支援**
職場に訪問し、業務内容や人間関係の調整などの支援も行います。
退勤後や休日を利用して、来所相談（愚痴聴きなど）も対応しています。
- ◎**就業に関わる生活相談**
仕事を続けるための生活・暮らしに関わる相談も行います。
相談支援事業所などと連携・役割分担して対応することもあります。

・「就職はゴールではなく、人生の一つの節目。その人らしく働き・暮らし続けていける」ことが大切だと考えています。希望を実現するため仕事を自分で探して自分で決める」応援を進めます。

・事業主からの相談も受けています。
障がいのある方の雇入れや雇用継続、制度に関してなど、お気軽にご相談ください。





就業・生活応援プラザ とねっと

住 所 〒064-0821 中央区北1条西20丁目1-1 ラントレボ-601

TEL 011-640-2777

FAX 011-640-2778

E-MAIL plaza1Onet@tenor.ocn.ne.jp

相談受付時間 月～金 09:00～17:00
祝日・年末年始を除く。
完全予約制（まずは、お電話でご相談ください）。

アクセス 地下鉄：西18丁目駅1番出口より徒歩2分



その他 駐車場無し【近隣有料駐車場】

スタッフ
センター長（相談員兼務） 1名
就業・生活相談員 3名
ジョブサポーター 2名

業務内容 ※仕事の紹介・斡旋はしていません

◎**求職活動支援**
自分にどんな仕事に向いているのかわからない…、履歴書を出すけど中々面接まで行かない…など、就職活動の中で困っていることのご相談に応じています。

また、既に就職している方でお仕事で困っている方の相談にも応じています。

◎**相談の流れ・・・**
面談では、ご本人さんの今までのことなどをお伺いし、必要に応じて当センターで行っている職業評価を実施します。

その後、より専門的な視点から今後の求職活動についてアドバイスさせていただきます、ご本人さんと一緒に就職活動に向けた計画を立てていきます。

◎**求職活動では・・・**
履歴書作成、会社面接のアドバイス、必要に応じたハローワーク、会社面接への同行を行います。

◎**就職が決まった人は・・・**
定期的に職場に訪問をして、会社様とお話しして、ご本人さんが継続して就職できるような工夫やアドバイスをさせていただきます。

また、視聴覚障がい情報センターにて平日18:00から、働いている障がいのある方に交流スペースを提供しています（地下鉄西18丁目駅そば）。

「働きたい」、「働き続けたい」そんなご本人さんの気持ちを少しでも相談室として「応援」して、一緒に歩み続けていければと思っています。お気軽にご連絡ください。働いている方への支援として、昼食会や夕食会等のレクリエーションも行っています。ご関心のある方はぜひ、お気軽にお電話ください。





就業・生活相談室からびな

住 所

〒001-0017
北区北17条西4丁目2-28 藤井ビル北17条I 301号室

TEL

011-768-7880

FAX

011-757-7881

E-MAIL

karabiner@za.wakwak.com

相談受付時間

月・水・金 09:00~18:00 火・木 12:00~21:00
ともに要予約。祝日・年末年始を除く。

アクセス

地下鉄南北線 北18条駅下車 徒歩1分

設備

駐車場はありません

その他

WEB : <http://nporakusou.web.fc2.com/karabina.html>

スタッフ

所長	1名
就業・生活支援員	4名
ジョブサポーター	2名

主にこんな仕事をしています

業務内容

※仕事の紹介・斡旋はしていません

◎相談、就労・生活支援

一般就労(パート・アルバイト含む)を希望する方の相談に応じ、ハローワーク・北海道障害者職業センター・企業などと連携し、求職活動の支援を行います。必要に応じて専門機関や各福祉サービス事業所の紹介や職場実習・職場訓練の情報を提供します。

また、就労に係わるさまざまな生活相談に応じ、各関係機関への同行などの支援も行います。

◎就労継続支援

一般就労されている方が働き続けるための支援を行います。また、必要に応じて職場への定着を目的としたジョブサポーターの活用や職場適応援助者(ジョブコーチ)制度の紹介や職場訪問を行います。

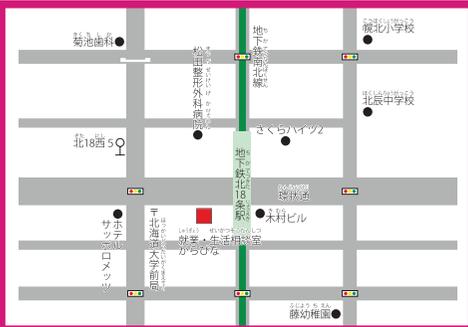
◎SST(コミュニケーショントレーニング)等を活用した社会適応訓練

グループミーティングやSSTなどを通し、コミュニケーション技術の向上を図ります。

◎就労者を対象とした活動交流室「～Navi」(からびな)

就労者を対象とした各種プログラムを開催し、就労継続のサポートを行います。また、うつの方の復職支援も行います。

「からびな」では、「企業へ就職したい」「働き続けたい」等、障がいのある方の「希望」を実現するために様々な関係機関と協力しながらサポートを行っています。また、企業やご家族、各種支援機関、教育機関からのご相談もお受けしております。





就業・生活相談室テラス

住所

〒062-0908
豊平区豊平8条11丁目3-16 ラフェリア豊平公園1階

TEL

011-598-9394

FAX

011-598-9464

E-MAIL

terrace@herb.ocn.ne.jp

相談受付時間

電話受付月～金 09:00～18:00 相談対応月～金 10:00～17:00
完全予約制。祝日・年末年始を除く。

アクセス

地下鉄：豊平公園駅1番出口より徒歩5分

設備



バリアフリー
対応

盲導犬
同伴可

その他

近隣にコインパーキング有り(台数は少ない)

WEB : <http://npo-spr.upper.jp/>

スタッフ

室長	1名
就業・生活支援員	4名
ジョブサポーター	1名

主にこんな仕事をしています

業務内容

○働きたい方→ハローワークや障害者職業センターと連携しながら就職活動のサポートをします。就職の準備も必要に応じて、就労移行支援事業所などの紹介を行います。

○働いている方→障害者職業センターや相談支援事業所と連携して、職業を続けていくのに必要な職場との調整や生活面の支援といったサポートをします。地域活動支援センタープラスによるサポートも行います。

○事業主・雇用担当者様→障がいのある方の雇用全般についてお気軽にご相談下さい。ジョブサポーターによる支援や必要に応じて関係機関とも連携して対応致します。

○相談支援の流れ→①相談予約 ②初回面談 ③登録 ④聞き取り(アセスメント) ⑤プランニング ⑥支援実施 ⑦支援経過確認(モニタリング)

※仕事の紹介・斡旋はしていません

「人は自分の出来る精一杯の『働く』を通して人として生きていける」と考えます。一緒に働きながら生きていけるようサポートします。お気軽にご相談ください。





就業・生活相談室しんさっぽろ

住 所

〒004-0054
厚別区厚別中央4条5丁目4-1 フォレスト新札幌201号室

TEL

011-887-7075

FAX

011-887-7076

E-MAIL

w-soudanshitu@hoon.or.jp

相談受付時間

月～金 09:00～17:30

祝日、年末年始を除く。完全予約制（まずは、お電話でご相談ください）。
お仕事の都合などで、受付時間外の面談を希望される場合は、事前にご連絡ください。

アクセス

地下鉄：新さっぽろ駅9番出口より、徒歩6分
JR：厚別駅より、徒歩8分

設 備



盲導犬
同伴可

その他

駐車場がありませんので、近隣の有料駐車場をお使いください。

WEB : <http://w-soudanshitu.jimdo.com>

スタッフ

所長	1名
就業・生活支援員	3名
ジョブサポーター	1名

主にこんな仕事をしています 業務内容

◎働きたい方

現在の生活状況や職歴などをお聞きしながら、どのような仕事がしたいのか、どのような働き方をしたいのか伺います。就労に必要な準備や、職場や仕事になじむためのサポートもいたします。

◎働いている方

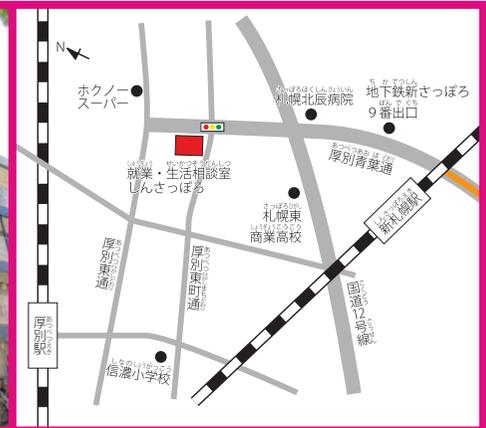
仕事における様々な不安や悩みをお聞きします。必要に応じて職場訪問などの支援を行い、働き続けられるための支援をいたします。

◎その他

ご本人の他にも、家族や各支援機関からのご相談にも応じています。また、障がいがある方を雇用している企業、これから雇用したいと考えている企業からのご相談にも応じています。まずはお電話ください。

※仕事の紹介・斡旋はしていません

相談室を2部屋用意しています。家族や関係者の方と一緒に来所された場合も、ご希望によって別々に相談を受けることが可能です。
エレベーターが設置されていないため、階段の昇降が困難な方は事前にご連絡ください。





高齢者・障がい者生活あんしん支援センター 障がい者あんしん相談

住所

〒060-0042
中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター3階
(札幌市社会福祉協議会内)

TEL

011-633-1313

FAX

011-633-3887

E-MAIL

soudan@sapporo-shakyo.or.jp

相談受付時間

月～金 09:00～17:00

祝日、年末年始を除く。

来所される時は、あらかじめ電話で予約をお願いしています。

アクセス

地下鉄：西18丁目駅1番出口より徒歩2分
JRバス・中央バス：北1条西20丁目下車徒歩3分
JRバス：長生園前下車徒歩1分

設備



駐車場あり



エレベーターあり



バリアフリー対応



身障トイレあり



盲導犬同伴可

その他

正面玄関前に駐車場（約10台、うち2台は車いす専用）をご用意しておりますが、札幌市社会福祉総合センター共用駐車場のため、可能な限り公共交通機関をお使いください。

スタッフ

専任相談員	1名
相談員（非常勤）	1名

主にこんな仕事をしています 業務内容

「あなたらしい生活」について一緒に考えながら、必要に応じて他機関につなぐなど、障がいのある方の権利が守られるようにお手伝いしていきます。「職場や家庭の人間関係で困っている」「お金のトラブルがある」「いじめや差別を受けている」など、さまざまな相談をお受けしています。

【法律相談】

内容に応じて、毎月第2水曜午後から札幌弁護士会所属の弁護士による無料法律相談を行っています。（事前予約制、具体的な労務提供を依頼する場合の必要経費は相談者が負担）

電話、来所、FAX、メールなど、あなたに合った方法でお気軽にご利用ください。相談時間外は留守番電話にメッセージを残すか、FAXまたはメールをおく送ってください。

「障がい者虐待相談」（札幌市委託事業）

障がい者虐待に関する通報または届出の受理を行っています。（区役所や相談支援事業所でも受付しております。）また、虐待防止の啓発も行っております。

011-632-7021（9：00～19：00）＊夜間休日の緊急連絡先は080-5723-0200

メール相談アドレス：gyakutai@sapporo-shakyo.or.jp

FAX：011-613-5486





札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる

住所

〒007-0032
東区東雁来12条4丁目1-5 札幌市自閉症者自立支援センターゆい2階

TEL

011-790-1616

FAX

011-790-1604

E-MAIL

sapporo-hattatsu@harunire.or.jp

相談受付時間

火・水・木 10:00~16:00
祝日、年末年始を除く。研修会などで相談員が不在になることがありますので、来所相談は電話予約をお願いいたします

アクセス

バス：A) 中央バス伏古札幌線(東68)もしくは中央バス札幌線(東6)にて、「豊畑東」下車、徒歩約15分
B) 中央バス札幌線(90)もしくは東雁来線(56)にて「東雁来」下車、徒歩約15分
タクシー：JR苗穂駅より約15分

設備



駐車場は建物前にあります(広いです)。

その他

WEB: www.harunire.or.jp/ogaru/

スタッフ

コラボレーター(管理者含む) 4名
地域支援マネージャー 1名

主にこんな仕事をしています 業務内容

“発達障がいがある方への支援体制を整えていくこと”を、大事な仕事のひとつにしています。そのために次のような業務に取り組んでいます。

- ◎「発達障がいの理解」のために
発達障がいの理解にかかわる発信などを行っています。
- ◎「発達障がいがある方に関係する方々」のつながりや学び合う場のために
札幌市自立支援協議会などとも共催しながら、様々なバリエーションでの研修メニューを企画しています。事業所(学校や企業なども含みます)訪問による職員研修、ケースカンファレンスへの出席、支援の方法についての相談なども担当しています。
- ◎「発達障がいがある方やご家族」の地域での暮らしのために
地域での生活を支える相談体制が整うよう、情報提供や関係機関との連携を柱とした相談支援を行っています。
[詳しくはホームページをご覧ください]

札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがるは、札幌市自閉症者自立支援センターゆいの2階にあります。実は愛称がありまして、その名は「おがる」。北海道・東北方言で「成長する」「大きくなる」という意味の言葉です。発達障がいに関係するすべての方といっしょに成長して大きくなっていきたいという願いをこめています。ぜひ「おがる」という名前を覚えてください。





さっぽろ地域づくりネットワークワン・オール (札幌市基幹相談支援センター)

住 所

〒064-0808
中央区南8条西2丁目 市民活動プラザ星園302号

TEL

011-213-0171

FAX

011-213-0172

E-MAIL

sapporo@one-all.net

相談受付時間

月～金 09:00～17:30
祝日・年末年始を除く。

アクセス

地下鉄：豊水すすきの駅より、徒歩7分
中島公園駅より、徒歩4分

設備



エレベーターあり



バリアフリー対応



身障トイレあり



盲導犬同伴可

その他

車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用下さい
WEB : <http://one-all.net/>

スタッフ

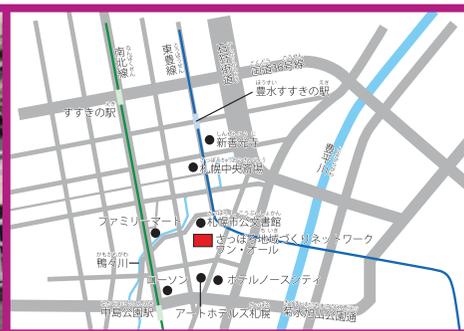
管理者兼相談支援専門員 (常勤)	1名
相談支援専門員 (常勤)	2名
相談支援専門員 (非常勤)	2名

主にこんな仕事をしています

業務内容

- ◎委託相談支援事業者の支援
委託相談支援事業所の運営に関わる課題の収集を行い、札幌市自立支援協議会相談支援部会で協議をしながら、札幌市と委託相談支援事業の役割整理が進められるように調整を行います。
- ◎計画相談支援・地域相談支援の推進
関係する機関への制度周知や研修会等の開催、サービス等利用計画検証の仕組みづくりなどを札幌市とともに進めます。
- ◎障がい当事者による相談支援活動の支援
機能強化事業のピアサポーター配置事業の発展に向けて、ピアサポーター研修や交流会の事務局を担います。
- ◎札幌市自立支援協議会の事務局業務
自立支援協議会及び相談支援部会の事務局業務を札幌市とともに担います。また、自立支援協議会地域部会への参加を通して「個別のニーズから地域課題の抽出～地域の支援体制の整備」に向けた取組みを行います。

「ワン・オール」に与えられたミッションは、相談支援機関を中心に関係するたくさんの方々と協働しながら、誰もが安心して生活できる地域づくりと、それに必要なネットワークづくりの一翼を担うことです。



相談支援事業所

専門機関

札幌市の相談機関

相談したらどんな対応をしてくれるの？

自分で調べたいときは…

さっぽろし そうだん き かん
札幌市の相談機関

札幌市では相談機関を設置しています。

いずれの相談機関も、18の障がい者相談支援事業所と協力関係にあります。

札幌市の相談機関は、手帳や補装具、自立支援医療等の判定業務や専門的相談を行っています。

なお、手帳や福祉サービス等の申請手続きはお住まいの区の区役所が窓口になります。

さっぽろし そうだん き かんいちらん
札幌市の相談機関一覧

1 **66** ページ

さっぽろし せいしん ほけん じふし せんたー (札幌市精神保健福祉センター (札幌こころのセンター))
中央区大通西19丁目 WEST19 4階
TEL : 011-622-0556

2 **68** ページ

さっぽろし しんたいしょうがいしゃこうせいそうだんじよ
札幌市身体障害者更生相談所
西区二十四軒2条6丁目 札幌市身体障害者福祉センター内
TEL : 011-641-8852

3 **70** ページ

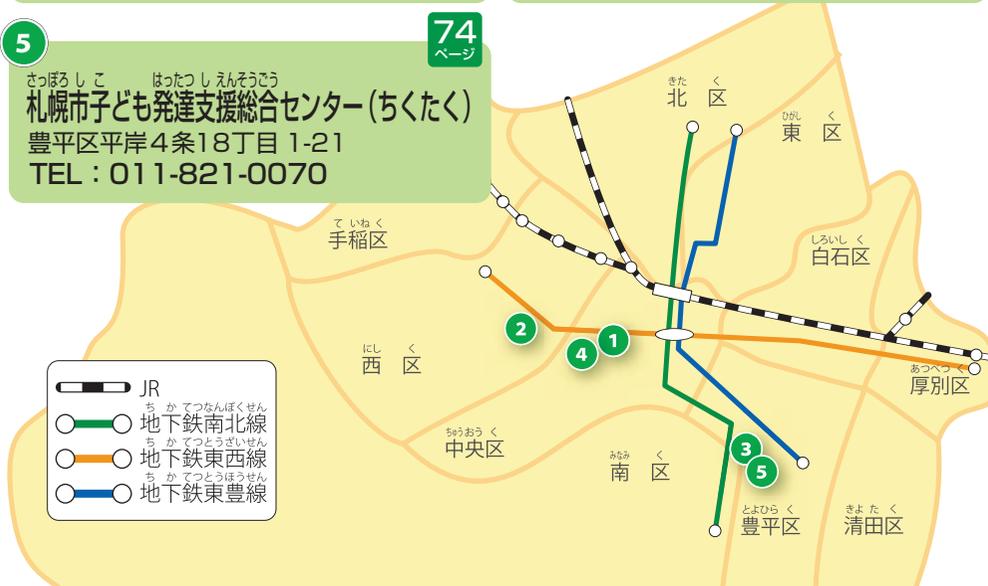
さっぽろし ちてきしょうがいしゃこうせいそうだんじよ て そうだん
札幌市知的障害者更生相談所 (手をつなぐ相談センターまあい)
豊平区平岸4条18丁目1-21 札幌市子ども発達支援総合センター4階
TEL : 011-842-1901

4 **72** ページ

さっぽろし じ どうそうだんじよ
札幌市児童相談所
中央区北7条西26丁目 札幌市児童福祉総合センター内
TEL : 011-622-8630

5 **74** ページ

さっぽろし こ はったつし えんそうじふ
札幌市子ども発達支援総合センター (ちくたく)
豊平区平岸4条18丁目 1-21
TEL : 011-821-0070



各区役所連絡先一覧

- 中央区役所 (〒060-8612 中央区南3条西11丁目
☎代表 231-2400 FAX 231-2346
ろうあ者相談員 FAX 281-2900)
- 北区役所 (〒001-8612 北区北24条西6丁目
☎代表 757-2400 FAX 757-2411
ろうあ者相談員 FAX 707-2900)
- 東区役所 (〒065-8612 東区北11条東7丁目
☎代表 741-2400 FAX 711-2900
ろうあ者相談員 FAX 711-2900)
- 白石区役所 (〒003-8612 白石区本郷通3丁目北
☎代表 861-2400 FAX 861-2608
ろうあ者相談員 FAX 862-2900)
- 厚別区役所 (〒004-8612 厚別区厚別中央1条5丁目
☎代表 895-2400 FAX 896-0930
ろうあ者相談員 FAX 892-2900)
- 豊平区役所 (〒062-8612 豊平区平岸6条10丁目
☎代表 822-2400 FAX 833-4096
ろうあ者相談員 FAX 841-2900)
- 清田区役所 (〒004-8613 清田区平岡1条1丁目
☎代表 889-2400 FAX 889-2703
ろうあ者相談員 FAX 889-2404)
- 南区役所 (〒005-8612 南区真駒内幸町2丁目
☎代表 582-2400 FAX 584-9008
ろうあ者相談員 FAX 584-2900)
- 西区役所 (〒063-8612 西区琴似2条7丁目
☎代表 641-2400 FAX 641-0372
ろうあ者相談員 FAX 631-2900)
- 手稲区役所 (〒006-8612 手稲区前田1条11丁目
☎代表 681-2400 FAX 694-0530
ろうあ者相談員 FAX 681-2900)



札幌市精神保健福祉センター (札幌こころのセンター)

〒060-0042
中央区大通西19丁目WEST19 4階

TEL 011-622-0556 (相談専用)

FAX 011-622-5244
(聴覚・言語が不自由な方のための連絡先)

月～金 09:00～17:00
相談受付時間
祝日、年末年始を除く

アクセス
地下鉄：西18丁目駅1番出口

設備
エレベーターあり
バリアフリー対応
身障トイレあり
盲導犬同伴可

その他
WEB : www.city.sapporo.jp/eisei/gyomu/seisin/

所長 (精神科医)	1名	事務職員	6名
保健師	4名		
作業療法士	1名		
セラピスト・精神保健福祉士	5名		

主にこんな仕事をしています 業務内容

◎精神保健福祉相談
本人、家族などを対象に、思春期、社会的ひきこもり、アディクション（依存症）などの相談を予約制で行っています。精神保健福祉センターでは、相談・指導のうち複雑困難なものを行い、一般のこころの健康に関する相談は身近な区役所の保健福祉課で受けています。

◎正しい知識の普及および教育研修
心の健康や精神保健福祉に関する正しい知識の普及のために、ホームページでの情報提供や講演会などを行っています。また、精神保健福祉関係の研修も行っています。

◎調査研究事業
調査研究事業として以下のグループケアを実施しています。
①社会的ひきこもり状態にある方（非精神病性）
②自閉症スペクトラム障害（アスペルガー障害など）

◎精神医療審査会
医療保護入院や措置入院にて精神科病院へ入院中の方の定期病状報告の審査と、退院や処遇改善の請求について審査する精神医療審査会の事務を行っています。

◎自立支援医療（精神通院医療）・精神障害者保健福祉手帳の判定
自立支援医療（精神通院医療）・精神障害者保健福祉手帳の判定業務および判定に関する事務を行っています。

自立支援医療（精神通院医療）、障害福祉サービス（介護給付等）、精神障害者保健福祉手帳等の申請・相談は、お住まいの区役所の保健福祉課が窓口となっています。



相談支援事業所
専門機関
札幌市の相談機関
相談したらどんなの？
自分で調べたいときは？



札幌市身体障害者更生相談所

住所

〒063-0802
西区二十四軒2条6丁目 札幌市身体障害者福祉センター内

TEL

011-641-8852

FAX

011-641-8686

E-MAIL

shinkoso@city.sapporo.jp

相談受付時間

月～金 08:45～17:15
祝日、年末年始を除く

アクセス

地下鉄：二十四軒駅1番出口より徒歩3分（4番出口にエレベーターあり）
JRバス：二十四軒駅前（軒32）より徒歩4分

設備



駐車場あり



エレベーターあり



バリアフリー対応



身障トイレあり



盲導犬同伴可

スタッフ

所長	1名	次長	1名
身体障害者福祉士	2名	保健師	1名
理学療法士	3名	作業療法士	1名
言語聴覚士	1名		

主にこんな仕事をしています

業務内容

- ◎補装具費支給判定
身体に合った車椅子や義足、補聴器など補装具の必要性を判断したり、身体に合っているかのチェック（適合判定）を行っています。
- ◎自立支援医療（更生医療）給付判定
更生医療とは、一般の医療が終わった後に、残った身体障がいや軽減・改善することを目的とした医療です。この医療が適当かどうかの判定を行っています。
- ◎福祉用具の展示
障がいのある方の日常生活を支えるための福祉用具を展示し、その選り方や使い方などの相談も受けています。
- ◎研修会への専門職員派遣
関係機関からの依頼に応じて、研修会へ専門職員を派遣しています。
- ◎地域リハビリテーション推進事業
市内にお住まいの障がい者や高齢者が、住み慣れた地域で自立した生活をおくることができるよう地域リハビリテーションを推進するための事業を行っています。

補装具費支給や更生医療給付の相談・申請窓口は、お住まいの区役所保健福祉課となっています。





札幌市知的障害者更生相談所 (手をつなぐ相談センター “まあち”)

住所

〒062-0934
豊平区平岸4条18丁目1-21 札幌市子ども発達支援総合センター4階

TEL

011-824-1901

FAX

011-824-1902

E-MAIL

maati@city.sapporo.jp

相談受付時間

月～金 08:45～17:15
※祝日、年末年始を除く

アクセス

地下鉄：南平岸駅東出口より徒歩約15分
※南平岸駅より無料のシャトルバス運行中。(詳しくは直接お問い合わせください)

設備



駐車場あり



エレベーターあり



身障トイレあり

その他

- お車でお越しの方で、まあち利用者駐車場(2台)が満車の場合は、ちくたくの共用駐車場をお使ください。
- WEB:<http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/guide/chiteki.html#7>
- 敷地内禁煙

スタッフ

所長	1名	次長	1名
知的障害者福祉司	5名	心理判定員	2名
嘱託医	4名		

主にこんな仕事をしています 業務内容

◎療育手帳の新規判定、再判定を行います

知能検査、社会生活能力の確認、医学診断などで判定を行います。新規判定の場合は、原則として2回以上の来所が必要です。判定の際には、ご本人の普段の様子が分かる方の同行をお願いしています。

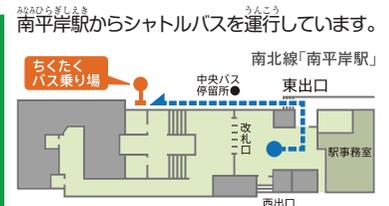
＜療育手帳とは…?＞ 知的障がいをおおむねに認定する書類です。手帳があったと、福祉サービスや福祉制度を利用しやすくなります。18歳以上の方は知的障害者更生相談所(まあち)、18歳未満の方は児童相談所で判定を行います。

＜知的障害とは…?＞ ①発達期(概ね18歳まで)に生じた障がいで、②知的機能の障がいがあり、③社会生活や家庭生活での適応障がいがあるの3点の条件を満たすものを言います。

◎各種研修などを行っています

関係機関などからの依頼により、研修会等へ職員を派遣しています。また、新規に療育手帳を取得した方のご家族を対象に交流の場(グリーンクラブ)を設けています。

判定の申し込みと手帳の交付は、お住まいの区の区役所保健福祉課で行っています。なお、来所される場合は、あらかじめお電話で予約をお願いしています。





札幌市児童相談所

住所 〒060-0007 中央区北7条西26丁目 児童福祉総合センター内

TEL 011-622-8630

FAX 011-622-8701

E-MAIL kodomo.jisou@city.sapporo.jp

相談受付時間 月～金 08:45～17:15
祝日、年末年始を除く

アクセス
地下鉄：西28丁目駅1番出口より徒歩6分
JRバス・中央バス：北6条西26丁目より徒歩2分



その他 車椅子等をご利用の場合は、事前にお知らせください。

児童相談所長	1名	一時保護所指導員等	52名
課長	3名		
児童福祉司等	48名		
児童心理司等	22名		

障がいに関しては主にこんな仕事をしています **業務内容**

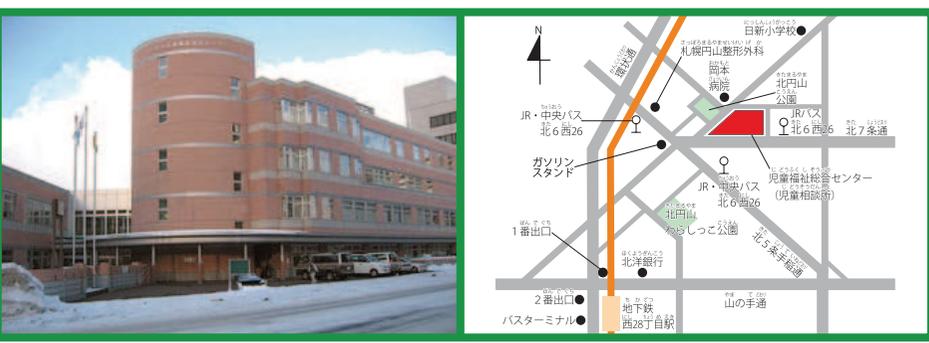
- ◎ **子どもの発達や障がいについての相談をお受けします。**
「言葉の遅れなど、発達に心配がある…」
「障がいのある子どもの訓練の場所を教えてください…」
- ◎ **児童心理司や医師による専門的な判定をしています。**
・療育手帳の認定に必要な判定
・放課後等デイサービスなどの利用に必要な判定

児童相談所では、障がいに関すること以外にもこんな仕事をしています

- ◎ **障がいの有無に関わらず、子どもについてのさまざまな相談をお受けします。**
「落ち着きがないなど、子どもの生活や行動に困っている…」
「子育てが辛いなど、育児に不安がある…」
「子どもを家庭で育てることがむずかしい…」
※必要に応じて、子どもの一時保護を実施することもできます。
- ◎ **虐待を受けていると思われる子どもの通報を受けています。**
「幼い子どもが放置されている…」
「子どもが泣き叫ぶ声がいつも聞こえる…」 **こんなときは** **児童相談所まですぐに連絡してください!**

子ども安心ホットライン（子ども虐待相談）011-622-0010、児童相談所全国共通ダイヤル（三桁ダイヤル）189もあります（いずれも年中無休24時間受付）

障がい児施設の入所のための障害児入所給付の申請受付、18歳未満の障がい児の療育手帳の申請および更新のための判定を行っています。なお、来所の際は、あらかじめお電話で予約をお願いしています。



相談支援事業所
専門機関
札幌市の相談機関
相談したらどんなの？
自分で調べたいときは…



札幌市子ども発達支援総合センター (ちくたく)

住所

〒062-0934
豊平区平岸4条18丁目1-21

TEL

011-821-0070 (代表)
011-821-9861 (地域支援室 新規予約・相談専用電話)

FAX

011-821-0241

E-MAIL

chikutaku-soudan@city.sapporo.jp

相談受付時間

月～金 09:00～17:00
祝日、年末年始を除く

アクセス

地下鉄：南北線「南平岸駅」・「澄川駅」から徒歩約15分

設備



駐車場あり



エレベーターあり



バリアフリー対応



身障トイレあり

その他

お車でお越しの方は、専用駐車場をご利用ください。また、南平岸駅からシャトルバスを運行しています。

WEB : <http://www.city.sapporo.jp/kenko/iryo/chikutaku/index.html>

スタッフ

所長 (精神科医)	1名	作業療法士	5名
医師	6名	言語聴覚士	4名
セラピスト	17名	保育士	27名
理学療法士	6名	他、看護師・指導員など	

主にこんな仕事をしています

業務内容

◎医療機関と児童福祉施設の複合施設です

児童精神科、主に肢体不自由児を対象とした小児科、整形外科等の医療部門に加え、情緒障害児短期治療施設、福祉型障害児入所施設の入所部門、就学前の子どもを対象とした児童発達支援センター（医療型・福祉型）の通所部門があります。

◎医療・福祉支援を総合的に提供します

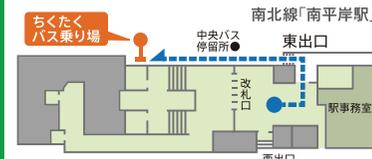
医療・福祉支援の複合施設である特色を活かし、身体や心の発達が心配な子ども、心の悩みを抱える子ども、子どもの発達に不安を抱える家族に対し、子どもの体の発達と心の成長の両面から支援します。

◎相互連携により、市内関係機関の支援体制の向上をめざします

施設内の各機能が連携し、さらに、保健・医療・福祉・教育などの関係機関との連携により、支援技術等を地域にフィードバックし、札幌市全体の子どもの支援向上を図ります。

子どもの発達や生活の様子などのご相談を希望される方は、地域支援室(011-821-9861)までご連絡ください。
また、支援機関等からのご相談もお受けしております。

南平岸駅からシャトルバスを運行しています。



相談の例の紹介①

ひとり
一人でいるとどうしても無計画になる僕ですが、
ひび せいかつ
日々の生活をしっかりと過ごそうという気持ち

(知的障がいと精神障がいがあり、お金のやりくりが苦手なDさんの例)



僕は知的障がいと精神障がいがあります。自分のお金のやりくりが苦手です。外食が多くなったり、大好きなマンガの本を買いすぎてしまって、電気もガスも止められてしまい、体調も悪くなっていました。見かねた友達が、『相談支援事業所』に行くことを勧めてくれました。



相談員さんは僕の話最後まで丁寧に聞いてくれました。相談員さんと話すことで、僕は、自分がなに困っているのかを一つずつ整理することができました。これからなんとか生活を立て直したい...でもどうしたらいいんだろう？
悩みがすっきりしない僕に、相談員さんは『一人で解決が難しいことは、いろんな人から力を借りてみてはどうでしょうか』と提案してくれました。

じぶん たす ひと
自分を助けてくれる人たちがいることで、
も
を持てるようになりました。

作業所 就職に向けて、生活リズムを作業所で整えませんか？

民生委員 じゃあ、私は食事をお手伝いしますね。何かあったら相談してください。

ホームヘルパー

相談員 Dさん

弁護士 ローン返済については私が応援します

障害者あんしん相談 日常生活自立支援事業を利用して、やりくりをフォローしてもらえますか？

Dさん応援団 結成!

僕は相談員さんと、どんな人に力を借りたらいいか一緒に考え、生活の立て直しを目指した計画をつくりました。そして、僕が一人で困らなくてもいい、応援団ができました。作業所で体力を取り戻したり、お金のやりくりを覚えたり、僕もできることはやろう！

障がい者あんしん相談は58ページを参照



応援団のサポートのおかげで少しずつ生活のリズムも整って、お金も計画的に使えるようになってきています。体調も良くなりました。今はまだ無理かもしれないけど、応援団のみんなの力を借りなくてもこの生活が続けられるようになりたいです。

ポイント

- お金の使い方だけでなく日
- 一人でできないことは、誰

日常生活全体を良くしていくことが大切です。かに支えてもらうことも必要です。



お父さんが忙しい日は、ヘルパーさんが家に来てくれるようになお父さんも、あまり心配せずに働けるよ

(放課後の過ごし方が心配なE親子の例)

ったよ。
うになったみたいでうれしいな。

一人じゃご飯食べられないし、ひとりぼっちじゃ寂しいな…

お父さんも、お前のことを考えると、仕事も手につかないんだよ…

私は特別支援学校に通っています。足が動かないけれど、腕はなんとか動かし、毎日学校で勉強がんばってます。でも、学校が終わってしまうとお父さんが帰ってくるまでひとりぼっち。お父さんが帰ってくるまでご飯も食べられないし…。

何かいい方法はないでしょうか？

放課後のことなので『相談支援事業所』に相談してみてもどうでしょうか？

心配なお父さんが、担任の先生に相談してくれたら、担任の先生は、家の近くに『相談支援事業所』があることを教えてくれたの。早速、お父さんと一緒に行ってみよう。

ホームヘルパーサービスがありますよ

他に、放課後に過ごせる場所もありますよ。利用できるか確認してみましょうか？

『相談支援事業所』で悩みを伝えたら、ホームヘルパーと放課後過ごせる場所を教えてくれて、確認が必要なことは、すぐにその場で電話してくれたの。ホームヘルパーを利用してみようかな。

もう一人じゃないから大丈夫。お父さん、がんばってお仕事してね

うん、これで安心して仕事ができる。休みは二人でいっぱい遊ぼうな

今は、お父さんの帰りが遅くなる日は、ヘルパーさんが来てくれて、ご飯を食べてさせてもらえることになったの。一緒に外出してもらえし、もうひとりぼっちじゃないよ。お父さん、もう心配なくていいから、お仕事がんばってね。

ポイント

- 相談内容に応じて必要な情報を提供します。
- 何かあっても困らないよう関係機関同士の協力体制をつくります。

自分で調べたいときは…



なが し せつせいかつ 長い施設生活をやめて一人暮らしを実現 はじ つか 初めて使うサービスに戸惑いもあったけ 『相談支援事業所』が間に入ってくれた

（重度の障がいがあるFさんの一人暮らしの例）

もう施設なんていや！外で自由に暮らしたい！でも一人で暮らすことなんてできるのかしら？



『相談支援事業所』に相談してみたらどうかしら

わたしは頸椎損傷で30年以上施設生活を送っていますが、もう長い施設暮らしをやめて施設の外で一人暮らしをしたいと思っています。
あるとき施設から出た友人が『相談支援事業所』を教えてくださいました。

施設の外でも生活できるように支えてくれるサービスがあります！



重い障がいがあっても、ヘルパーやボランティアの力を借りれば地域でも身の回りのケアをしてもらえることを知りました。一人のときも、緊急通報システムなど誰かと連絡を取れる体制を整えられるそうです。
いろいろなサービスを使うことで、夢にみた一人暮らしをスタートすることができました。

したわたし。 ど、 ので、安心して暮らしていけそうです。

ヘルパーさんと上手につきあえない…。頼んでないことまでしてくれるんだけど…親切な人だから言いづらくて…



どんなことを手伝ってもらおうのか、もう一度話し合いませんか？

しばらくして、ヘルパーさんとの付き合いが苦しくなってきました。
相談員に相談してみたら、わたしの希望とヘルパーさんに支援してもらっていることにズレができてきたのかもしれないとのこと。
わたしを支えてくれる人たちと話し合いを持つことを提案してもらいました。

今は、寝返りは自分でできそうです



では、お任せしますね。でも苦しくなったら言ってください

話し合いの中で、一人暮らしに慣れたことで、自分でできそうなことが増えていることに気づきました。ヘルパーさんとは、きちんとお互いの意思を確認できて良かったです。
みんなと話し合うことで、わたしも支えてくれる人も気持ちよく過ごせるようになった気がします。



ポイント

- 思いや状況
- 『相談支援事業所』は支援の輪の調整役を担います。

状況は変わるものです。
『相談支援事業所』は支援の輪の調整役を担います。

専門のスタッフとお話しをしていくなか 自閉症のことを少しずつ理解できるよう 以前より楽な気持ちで子どもと向き合え

(自閉症の息子との生活に疲れを感じていたBさん夫妻の例)



何を考えているんだろう、全然わからないよ・・・

私たちの息子は、養護学校卒業後、作業所などに通いましたが長続きせず引きこもりがちで、精神的に不安定な状況が続いていました。

私たちもそんな息子とどうやって向き合っているのかわからず、お互いにイライラをつのらせる毎日。支える立場の私たちまで、疲れ切ってしまっていました。

ポイント



医療機関の診察を受けてみましょう

地域活動支援センターに参加してみましょう

このままではいけない。そう思って『相談支援事業所』に相談を持ちかけました。

相談員に促され受診した医療機関の診断は「自閉症」。

でも、自閉症の息子に対してどう接したらいいのか、よくわかりませんでした。

- ・専門的な立場から、お互いの信頼関係の構築のお手伝いができます。
- ・相談先ができることにより、心の負担が小さくなります。

で になり、 るようになりました。



そんな時は、こんな風に接してみては？

なんでそんな行動をするのかしら？

どうしてイライラしちゃうんだろう？

こう考えてみては？

そんな状況を聞き、相談員がすぐに『自閉症・発達障がい支援センター』を紹介してくれました。

「自閉症について、正しく知ることが大切です」

専門スタッフとの面談で、自閉症のことが徐々にわかってくるにつれ、お互いの対応にも少しずつ変化が出てきました。

自閉症・発達障がい支援センターは60ページを参照



不安がなくなるわけじゃないけど・・・前よりだいぶ楽な気持ちで向き合えるようになったね

その後も『相談支援事業所』と『自閉症・発達障がい支援センター』が、ヘルパーや日中過ごせる場所の紹介など、親身になって支えてくれたおかげで、楽な気持ちで息子と向き合えるようになりました。

息子のことが不安で日々の生活に疲れていた私たちも、今では自分たちの人生を楽しむ余裕が少しずつ生まれてきています。



経済的に自立ができていない息子が 『相談支援事業所』に相談したことが わたしに頼らずに生活しようという気持ち を持ってくれました。

(障がいのある息子の経済的自立に悩むごさんの例)

う〜ん。こりゃいかなぞ...

お父さん、またお小遣いちょうだい

わたしには47歳になる障がいのある息子がいます。就職もなかなかできず、お金がなくなるといつも私のところへお金をもらいにきました。迷いながらも小遣いをあげていましたが、これからもお金の面倒を見続けられるかどうか不安です。

働く所があればお金をねだらなくていいんだけど...

『相談支援事業所』に行ってみよう

これからの息子の生活に不安を感じて、『相談支援事業所』に思い切って相談してみました。相談員が息子からもしっかりと話を聞いた上で、本人に合った就職の方法と一緒に考えてくれることになりました。

っかけで就職活動につながりました。 ちを持ってくれました。

一緒に『就業・生活支援センター』に行ってみますか？

職場の人が苦手なことをわかってくれたら働きやすいかな？

『相談支援事業所』では、親から離れて経済的に自立した生活ができるようにと、就業や生活を支援する専門機関と一緒に行ってくださいました。また、グループホームや生活保護のしくみなども教えてくれました

就業・生活支援センターたすくは48ページを参照
就業・生活応援プラザとねとは50ページを参照
就業・生活相談室からびなは52ページを参照
就業・生活相談室テラスは54ページを参照
就業・生活相談室しんさっぽろは56ページを参照

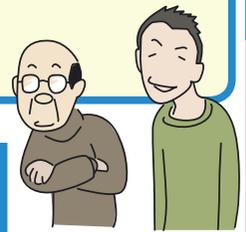
支えてくれる人に感謝してがんばれよ

働けたらお父さんにご飯をごちそうしてあげるよ

息子が就職面接するようになるなんて思ってもいませんでした。親頼みの生活から、多くの人の支えを受けながらも一人で生活が送れるようになるかもしれないと、明るい希望が持てました。

ポイント

- ご本人の思いを尊重しながら、ご家族のご相談にも応じます。
- 障がいを隠さずに働くことを、支援するしくみがあります。



ずっと暴力をガマンしていたわたしですが 思い切って相談してみたことで すぐに安全な環境をつくってもらえました。

(夫の暴力に困る知的障がいのあるA子さんの例)



うう、怖いよ～

なんで言われたとおりにしないんだ!!

わたしの夫は、結婚1年目くらいから、言うとおりにしないと殴るようになりました。すごく怖くて困っていたんですが、自分が困っていることをどうやって人に伝えていかわからなくて、ずっと悩みを抱えたまま過ごしていました。



相談支援事業所に電話してみたら？

そんなある日、友だちから障がいのある人が気軽に悩みを相談することのできる場所があることを教えてもらいました。

知らない人に会って悩みを相談するなんて不安です。けれども友だちも相談してるっていう、他にいい方法も思いつかないので、思い切って『相談支援事業所』に行ってみることにしました。



今までずっと我慢してきたんですね…

思い切って避難しませんか。一緒に相談しに行くこともできますよ

相談員の親切な対応に安心し、夫の暴力のことだけでなく日頃から感じていた辛いことも相談することができました。

相談員は、これ以上ガマンしなくてもいいんだと気付くことができたわたしに、具体的な対策を教えてください、協力機関と一緒に相談に行ってくれる約束をしてくれました。



やっと安心して過ごせる…

夫のことも気になるしこれから大変だけど、一人で悩まなくてもいいんだ

夫から離れることは不安だったけど、怖いガマンできないし、安全な環境をつくってもらうことにしました。

これから夫のことを考えたり大変そうだけど、『相談支援事業所』の相談員の方たちに相談にのってもらえると思うと、元気を取り戻せそうです。

ポイント

- 緊急の相談に相談先ができません。
- 相談先ができません。

おうも応じます。ることにより、心の負担が小さくなります。



札幌市においては、このガイドブック以外にも、役立つ冊子を発行しております。ご興味がありましたら、ぜひご覧ください。

● 障がいのある方のために
『障がいのある方のための
福祉ガイド2015』

この冊子では、さまざまな障がいのある方について、札幌市で受けられる支援の制度やサービスについてご案内しています。



● 知的障がいのある方のために
『療育手帳をお持ちの方のための
さっぽろ市福祉ガイド』



札幌市のウェブサイトのこちらのページもご覧ください
<http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/>

● 重症心身障がいのある方のために
『障がいの重い子どもたちと
その家族の方への福祉ガイド』



● お子さんをお持ちの方のために

『札幌市子ども発達支援
ガイドブック乳幼児期』

『札幌市子ども発達支援
ガイドブック学齢期』

『サポートファイル
さっぽろ』



●^{はつたつしよう}発達障がいのある方^{かた}のために

『^{とら まき}虎の巻』シリーズ

^{しよく ば へん}
職場編



^{く へん}
暮らし編



^{がっこう へん}
学校編



^{はつたつしよう}発達障がいのある人^{ひと}たちへの^{やっ}八つの^{しえん}支援ポイント

^{ぞく}続・^{がっこう へん}学校編



^{こそだ へん}
子育て編



いろいろな^{こま}困りごとを
^{かか}抱える^こ子^{しえん}たちへの支援
ポイント

で^{こそだ}こ^{やっ}ぼ^{しえん}こ^{しえん}がある^{しえん}育ちへの
八つの支援ポイント



A large white area with horizontal dashed lines for writing, intended for taking notes or recording information.



MEMO



A series of 20 horizontal dashed lines for writing on a white background.



MEMO



A series of 20 horizontal dashed lines for writing on a white background.

私たちが、このガイドブックをつくりました。

さっ ぼろ し じりつ し えん きょう ぎ かい 札幌市 自立支援協議会

たとえば札幌市で障がいのある方が困って福祉サービスを利用したいと思ったとき、サービスを探して、手続きをする必要があります。上手に組み合わせることも必要かもしれません。けれども、たくさんある中から探したり選んだりすることは大変です。また、手続きは複雑で分かりにくいことも多いです。そんなときに気軽に相談できる「最初の窓口」として、札幌市内には18の「相談支援事業所」があります。

「札幌市自立支援協議会」は、専門的な相談機関、病院、特別支援学校のコーディネーター、大学で福祉を研究している先生などが委員となり、平成18年10月に札幌市が設置しました。現在、協議会では各区に設置されている地域部会を中心に、障がいのある方が安心して暮らせる地域づくりを旨とした話し合いを行っています。各区地域部会では地域の特色を生かして、制度やサービスの勉強会、福祉サービス事業所同士の交流会、地域で困っていることの事例集めなどを行っています。また、その他に就労支援、相談支援などのことを話し合う専門部会もあります。



私たちは、「相談支援事業所」を障がいのある方をはじめより多くの方に知ってもらうとともに、地域のいろいろな関係機関の方たちにも「相談支援事業所」のことをきちんと理解してもらい、よりよい協力関係（ネットワーク）をつくっていきたいという思いから、このガイドブックを作成しました。

このガイドブックが多くの方に活用され、障がいのある方の地域生活を支える一助となれば幸いです。

さっ ぼろ し しょう しや そうだん し えん じ ぎょう しょう 札幌市障がい者相談支援事業所ガイドブック

平成 28 年 8 月発行

編集・発行 札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課

〒 060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市自立支援協議会

検索

TEL 011-211-2936 FAX 011-218-5181

